

太田市

美術館・図書館

ART MUSEUM & LIBRARY,

OTA

太田市美術館・図書館年報vol.6

令和5年度

(2023年度)

太田市美術館・図書館年報 vol.6

令和5年度
(2023年度)



写真：吉江 淳

■ 美術事業（企画展）

中村節也展—リンゴは卓上に、魚は水中に、家は地上に—



1 階展示室入口



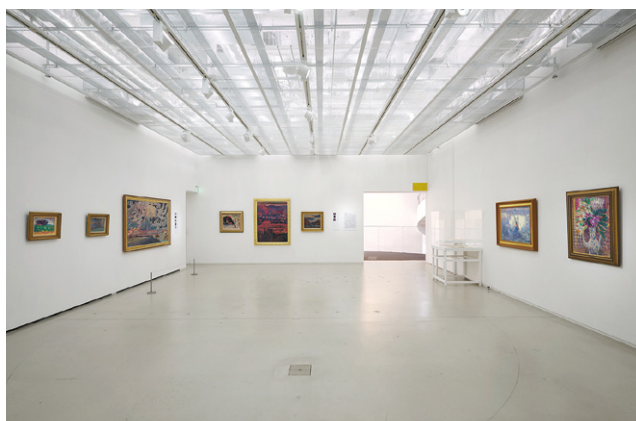
1 階展示室



1 階展示室



1 階展示室



2 階展示室



2 階展示室

■ 美術事業（企画展）

どうぶつ と はなし ― 大曾根俊輔 乾漆彫刻展



1 階展示室入口



1 階展示室 キリン ミモさん



1 階展示室 左から：アルダブラゾウガメ アップルさん
アデリーペンギン、カバ ヅグミ



スロープ ペンギンの群れ



2 階展示室 マナティー ボク



3 階展示室 北の杜学園 9 年生によるボールパイソンとクサガメの
デッサンを展示

写真：吉江 淳

■ 美術事業（企画展）

本と美術の展覧会 vol.5 あふれる、うごめく、のめりこむ。―絵本原画とアートの空間―



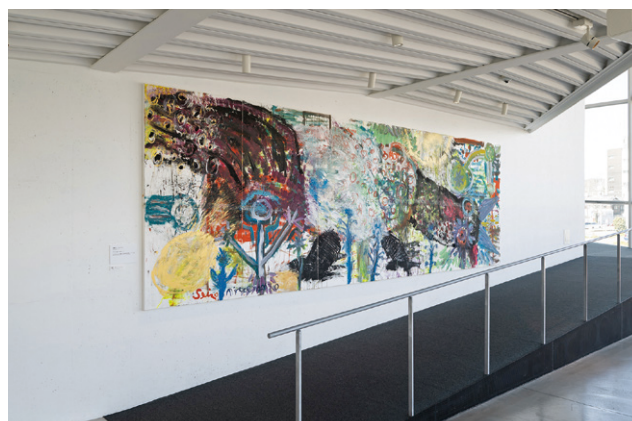
1 階展示室入口



1 階展示室 作家：ミロコマチコ



1 階展示室 作家：田島征三



スロープ 東壁面 作家：田島征三、ミロコマチコ



2 階展示室 作家：館野鴻



3 階展示室 出品作家の絵本を展示

■ 図書事業（イベント・ワークショップ）

本でつながるイベント

vol.1 古雑誌市



vol.3 親子で学ぶ・読書感想文の書き方ワークショップ



本を選ぶ小学生と講師

vol.2 てるてるぼうずを作ろう！～あした天気になあれ～



vol.4 夏のおはなし会



おりがみで作成した屋台のおやつをプレゼント

■ 図書事業（イベント・ワークショップ）

本でつながるイベント

vol.5 救急救命士さんとたのしくまなぼう！



電子紙芝居の上映



救急や防災に関連したクイズ

vol.7 朗読会 ～てりはのきらめき～



朗読本の展示

vol.8 冬のおはなし会



vol.9 世界の子どもの本展



1階展示室入口



展示風景



世界のおめんをつくろうワークショップ

vol.10 春のおはなし会 ～としょかんのパン☆まつり～



パンバイキングのおりがみをプレゼント

■ 図書事業（イベント・ワークショップ）

おはなし会



おはなし会（図書館スタッフ）



おはなし会（読み聞かせボランティア「ウーフ」）

企画コーナー



おたよりかきませんか



どうぶつ の はなし

視聴覚事業



えきまゑ寄席



月末名画座

目 次

■ 第1章 全体概要

1. 基本理念	1
2. 沿革	2
3. 運営体制	
(1) 運営体制図	3
(2) 太田市美術館・図書館運営委員会	3
(3) 太田市美術館・図書館美術作品等収蔵委員会	3
(4) カフェ&ショップ	4
4. 主な出来事	4
5. 来館者数	5
6. ボランティア	
(1) 運営サポーター	5
(2) 読み聞かせボランティア	5

■ 第2章 美術事業

1. 企画展	
(1) 中村節也展—リングは卓上に、魚は水中に、家は地上に—	6
(2) どうぶつ と はなし — 大曾根俊輔 乾漆彫刻展	10
(3) 本と美術の展覧会 vol.5 あふれる、うごめく、のめりこむ。—絵本原画とアートの空間—	14

■ 第3章 図書事業

1. 選書方針	19
2. 図書統計	
(1) 類別蔵書数	20
(2) 雑誌スポンサー	20
(3) 寄贈図書	20
3. 利用者数	
(1) 図書カード登録者数（月別）	20
(2) 貸出状況	20
4. イベント・ワークショップ等	
(1) おはなし会	21
(2) 本でつながるイベント	21
(3) 子ども落語ワークショップ	24
(4) 企画コーナー	25
(5) 図書館だより	26
5. 視聴覚事業	
(1) 月末名画座	26
(2) 子ども名画座	27
(3) えきまえ寄席	28

■ 第4章 まち展開事業

1. まちじゅう図書館	
(1) 概要	29
(2) 参加館リスト	29
(3) 制作物	29
(4) 運営会議開催記録	30
(5) 関連イベント	30

■ 第5章 広報

1. 広報物	31
2. 公式ホームページ・SNS	31
3. プレスリリース	31
4. 関係記事一覧	32
5. 視察・団体受け入れ実績	34

■ 第6章 管理運営

1. 施設概要	35
2. 施設貸出	38
3. 関係法規	
(1) 太田市美術館・図書館条例	38
(2) 太田市美術館・図書館条例施行規則	40
(3) 太田市美術館・図書館美術作品等収蔵委員会設置要綱	44
4. 職員名簿	45

第1章 全体概要

1. 基本理念

創造的太田人 まちに創造性をもたらす、知と感性のプラットフォーム

太田市美術館・図書館は、まちに創造性をもたらす、知と感性のプラットフォームです。

近代以降、太田市は「ものづくり」を中心に発展してきました。ものづくりを通して培われてきた市民ひとりひとりの英知は、いまま太田市の活力の源泉となっています。

一方で太田市は、中心市街地の衰退、人口減少と高齢化への対応など、様々な都市課題を抱えてもいます。

今後太田市が「人と自然にやさしい、笑顔で暮らせるまち」であり続けるためには、「まちづくり」に対する市民の参画と協働をこれまで以上に推進していくことが重要になります。

こうした認識を踏まえ、太田市美術館・図書館は、「ものづくり」を通して育まれてきた太田市民の創造性を、これからの「まちづくり」に生かしていくための拠点となることを目指します。

太田市美術館・図書館は、斬新な発想により人々の感性を刺激する多彩な美術作品と、創造的発想の源泉となる広範な知識を提供する図書資料を、同時に閲覧できる場所を提供します。そのことにより太田市民に内在する創造性を開花させるとともに、創造性あふれる市民とともに、まちに広がり、中心市街地に賑わいをもたらすプロジェクトを多彩に展開していきます。

太田市美術館・図書館は、太田市の未来を担う「創造的太田人」を育成します。

美術館・図書館事業の基本方針

	美術館事業	図書館事業
過去	▶ 太田市に蓄積されてきた創造の遺伝子の収集と調査研究 ● 太田市ゆかりの美術工芸作品の収集 ● 上記収集品の調査研究と展覧会の構成	● 太田の産業遺産関連の希少資料の収集と調査研究 ● 郷土資料および参考図書（辞書辞典類）の収集
現在	▲ 世界の最先端の感性やクリエイティビティに触れる機会の提供 ● 本と美術に関連する企画展の開催 ● 滞在制作による個展・グループ展の開催	● アートブック・芸術関連図書の収集 ● 創造性に関連する自然科学、社会科学、人文科学書籍の収集 ● 企画展と連動した特集の開催
	(美術館・図書館共同事業) ● 企画展と連動したワークショップやトークショーの開催	
未来	▶ 次代を担う人材、プロジェクトの育成 ● クリエイターと地元企業のコラボレーション事業の展開	● 子どもたちの創造性を育む絵本・児童書などの収集 ● まちじゅう図書館の展開

シンボルマーク・ロゴタイプ



デザイン：平野 篤史（グラフィックデザイナー）

2. 沿革

平成25年

- 5月 太田駅旧北口ロータリー跡地を市が購入し、文化交流施設として整備することが示される。

平成26年

- 1月 (仮称) 太田駅北口駅前文化交流施設整備基本方針策定
10月 (仮称) 太田駅北口駅前文化交流施設基本設計完了

平成27年

- 3月 (仮称) 太田駅北口駅前文化交流施設実施設計完了
(仮称) 太田駅北口駅前文化交流施設管理運営基本計画策定
6月 建設工事開始

平成28年

- 3月 (仮称) 太田駅北口駅前文化交流施設管理運営実施計画策定
選書委員会の設置
4月 美術館図書館開館準備室の設置
9月 太田市美術館・図書館条例制定
12月 太田市美術館・図書館条例の一部改正
建設工事完成

平成29年

- 1月 太田市美術館・図書館条例施行規則制定
竣工式・プレオープン
4月 グランドオープン (図書貸出開始)

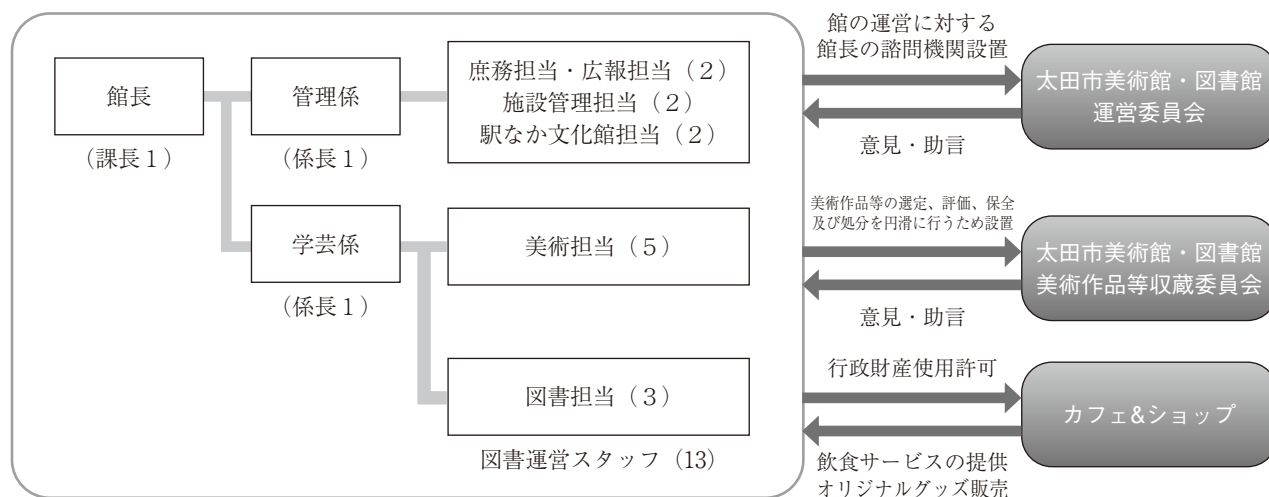
3. 運営体制

(1) 運営体制図（R6.3.31現在）

運営主体：太田市（所管課：文化スポーツ部 美術館・図書館）

※管理運営の一部を（一財）太田市文化スポーツ振興財団に業務委託

【（一財）太田市文化スポーツ振興財団 美術館・図書館】



(2) 太田市美術館・図書館運営委員会

美術館・図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関として、太田市美術館・図書館運営委員会を設置している。運営委員会の委員は、学識経験のある者及び市民のうちから任命。運営委員会の委員の定数は、10人以内とし、運営委員会の委員の任期は2年。

■委員名簿（50音順）

（第3期）任期：R4.4.1～R6.3.31

区分	氏名	肩書／経歴
市民	尾崎 正行	元太田市役所文化スポーツ部長
学識者（図書）	川上 みさい	元太田市立九合小学校長
学識者（美術）	杉浦 幸子	武蔵野美術大学芸術文化学科教授
学識者（美術）	染谷 滋	元群馬県立館林美術館館長
学識者（図書）	鳥塚 尚子	日本国際児童図書評議会事務局長
学識者（図書）	花井 裕一郎	日本カルチャーデザイン研究所理事長／演出家
学識者（美術）	森 竹巳	元筑波大学芸術系教授

■委員会開催記録

会議	開催日時	会場	議題
第1回	令和5年11月14日 午後1時30分～	視聴覚ホール	①令和4年度・5年度（中間）事業報告について ②令和6年度事業計画について

(3) 太田市美術館・図書館美術作品等収蔵委員会

美術館・図書館が収蔵する美術作品その他美術に関する資料の選定、評価、保全及び処分を適正かつ円滑に行うことを目的として設置している。委員は美術に関する専門的知識を有する者のうちから任命。委員の定数は4人以内とし、任期は2年。

■委員名簿（50音順）

（第1期）任期：R5.4.1～R7.3.31

氏名	分野	所属（肩書）
佐々木 正直	工芸	元群馬県立館林美術館特別館長
染谷 滋	絵画	元群馬県立館林美術館館長／元富岡市立美術博物館館長
田中 龍也	現代美術	群馬県立近代美術館学芸員
萩原 朔美	文学	前橋文学館館長

(4) カフェ&ショップ

プロポーザル方式により選定され、本館とともに事業を推進することができる事業者がテナントとして営業。飲み物や軽食を提供するほか、トートバックなどの美術館・図書館オフィシャルグッズや図録も販売。

事業者：(株)エーイラボオオタ (R4.1.1～)

4. 主な出来事

令和5年

4月9日	本でつながるイベント vol.1 古雑誌市
4月26日	図書企画コーナー「こども読書週間特集」(～5月28日)
4月26日	図書企画コーナー「中高生向けイラスト特集！」(～5月28日)
5月20日	えきまえ寄席(5月)
5月25日	月末名画座(5月)(5月26日)
5月31日	図書企画コーナー「おたよりかきませんか」(～6月25日)
6月10日	本でつながるイベント vol.2 てるてるぼうずを作ろう！～あした天気になあれ～
6月17日	えきまえ寄席(6月)
6月23日	月末名画座(6月)
7月1日	中村節也展ーリングは卓上に、魚は水中に、家は地上に(～9月10日)
7月1日	図書企画コーナー「夏の絵画教室！」(～8月27日)
7月1日	図書企画コーナー「夏の読書」(～8月27日)
7月22日	美術展関連イベント：講演会「中村節也 画業と展望」
7月27日	月末名画座(7月)(7月28日)
7月29日	美術展関連イベント：担当学芸員によるギャラリートーク(8月20日)
7月30日	本でつながるイベント vol.3 親子で学ぶ・読書感想文の書き方ワークショップ(8月6日)
8月5日	子ども名画座
8月11日	本でつながるイベント vol.4「夏のおはなし会」
8月12日	美術展関連イベント：あかちゃんと楽しむ美術館事前レクチャー
8月19日	子ども落語ワークショップ
8月24日	月末名画座(8月)
8月26日	子ども名画座
8月27日	美術展関連イベント：あかちゃんと楽しむ美術館
8月30日	図書企画コーナー「みんなで防災」(～9月24日)
9月9日	本でつながるイベント vol.5「救急救命士さんとたのしくまなぼう！」
9月16日	えきまえ寄席(9月)
9月21日	月末名画座(9月)(9月22日)
9月27日	図書企画コーナー「群馬クレインサンダーズコラボ企画 SPORTS×READING」(～10月29日)
10月14日	どうぶつ と はなし ー 大曽根俊輔 乾漆彫刻展(～12月24日)
10月21日	えきまえ寄席(10月)
10月22日	本でつながるイベント vol.6 古雑誌市
10月25日	おおたまちじゅう図書館 第10回運営会議
10月27日	月末名画座(10月)
10月28日	美術展関連イベント：こどもアートさんぽ
11月1日	図書企画コーナー「どうぶつ の はなし」(～12月24日)
11月11日	本でつながるイベント vol.7「朗読会 ～てりはのきらめき～」
11月12日	美術展関連イベント：担当学芸員によるギャラリートーク
11月14日	令和5年度第1回太田市美術館・図書館運営委員会
11月23日	月末名画座(11月)(11月24日)
11月25日	美術展関連イベント：対談「どうぶつのはなし 菊池夢美×大曽根俊輔」
11月29日	図書企画コーナー「人権週間」(～12月24日)
12月2日	美術展関連イベント：ワークショップ「乾漆のカケラで動物を作ろう」
12月2日	美術展関連イベント：ナイトミュージアム・トーク
12月9日	本でつながるイベント vol.8「冬のおはなし会」
12月22日	月末名画座(12月)
12月23日	子ども名画座
12月27日	図書企画コーナー「美しいものあつめました」(～2月25日)

令和6年

1月13日	本でつながるイベント vol.9「世界の子どもの本展」(~1月28日)
1月20日	えきまえ寄席(1月)
1月25日	月末名画座(1月)(1月26日)
1月27日	おおたまちじゅう図書館長が選ぶ珠玉の一冊展(~1月28日)
2月23日	本と美術の展覧会 vol.5 あふれる、うごめく、のめりこむ。—絵本原画とアートの空間—(~5月26日)
2月23日	美術展関連イベント：田島征三、ミロコマチコ、館野鴻による鼎談
2月28日	図書企画コーナー「えほんのもと~作家さんのおすすめ本~」(~5月26日)
3月9日	本でつながるイベント vol.10「春のおはなし会~としょかんのパン☆まつり~」
3月10日	美術展関連イベント：担当学芸員によるギャラリートーク
3月16日	えきまえ寄席(3月)
3月20日	子ども名画座
3月22日	月末名画座(3月)
4月6日	美術展関連イベント：あかちゃんと楽しむ美術館事前レクチャー
4月20日	美術展関連イベント：あかちゃんと楽しむ美術館
4月27日	美術展関連イベント：こどもアートさんぽ
4月29日	美術展関連イベント：館野鴻ワークショップ「絵を描くということ」
5月6日	美術展関連イベント：田島征三関連映像上映

5. 来館者数

■過去3年間の来館者数

	R3年度	R4年度	R5年度	累計
来館者数	137,012	155,905	184,096	1,479,233

6. ボランティア

(1) 運営サポーター

展覧会をはじめとする様々な事業の運営に参加・協力いただけるボランティアを募集し、年間を通してサポートスタッフとして活動していただいた。

■登録者数

(令和6年3月31日現在)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	合計
男性	0	1	2	0	2	3	7	15
女性	1	6	4	2	11	6	0	30
合計	1	7	6	2	13	9	7	45

■参加者数(延べ): 278人(令和5年度)

■主な活動内容: 美術展及び映画上映会看視、運営補助など

(2) 読み聞かせボランティア

毎月第1、3日曜日に絵本の読み聞かせを実施。(1団体 8名)

第2章 美術事業

1. 企画展

	事業名	会期	会場	入場者		
				有料	無料	計
1	中村節也展—リンゴは卓上に、魚は水中に、家は地上に—	R5.7.1～R5.9.10 (60日間)	展示室1～2	1,120	1,090	2,210
2	どうぶつとはなしー大曾根俊輔 乾漆彫刻展	R5.10.14～R5.12.24 (60日間)	展示室1～3、スロープ	1,795	2,479	4,274
3	本と美術の展覧会vol.5 あふれる、うごめく、のめりこむ。ー絵本原画とアートの空間ー	R6.2.23～R6.5.26 (78日間)	展示室1～3、スロープ	1,667	1,810	3,477
	計			4,582	5,379	9,961

(1) 中村節也展—リンゴは卓上に、魚は水中に、家は地上に—

大正から平成にかけて活躍した洋画家、中村節也（1905—1991）の画業を紹介する展覧会。群馬の文化芸術の振興に尽力した中村の初期から晩年までの作品とともに、スケッチや写真等の資料も展示。

■開催概要

会期：令和5年7月1日（土）～令和5年9月10日（日）60日間

会場：太田市美術館・図書館 展示室1、2

観覧料：一般300円（200円）

※（ ）内は20名以上の団体及び太田市美術館・図書館カード、ふらっと両毛 東武フリーパスをお持ちの方。高校生以下および65歳以上、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳をお持ちの方とその付添人1人は無料。おおた家庭の日（第1日曜日）は中学生以下の子ども同伴の家族無料。

主催：太田市、一般財団法人太田市文化スポーツ振興財団

協力：アーツ前橋、邑楽町教育委員会

観覧者数：2,210人 作品点数：44点

印刷物：ポスターB2／チラシA4／図録A5判：天地2210×左右148mm（本文96頁）



ポスター



チラシ（表）



チラシ（裏）



図録

■開催概要

〈講演会「中村節也 画業と展望」〉

内容：これまで語られてこなかった切口で、展示作品について解説

日時：令和5年7月22日（土）午後2時～3時30分

講師：染谷 滋（美術研究家、元群馬県立館林美術館館長）

会場：視聴覚ホール

参加費：無料

参加人数：31人



講演会「中村節也 画業と展望」

〈あかちゃんと楽しむ美術館 事前レクチャー〉

内容：当館の美術館活動を支える市民ボランティア「サポートスタッフ」および新任職員を対象に、「あかちゃんと楽しむ美術館」にスタッフとして関わるための事前レクチャーを実施

日時：令和5年8月12日（土）午後3時30分～4時30分

講師：担当学芸員

会場：視聴覚ホール

参加者：サポートスタッフ5人、新任職員（学芸係美術担当）3人



あかちゃんと楽しむ美術館

〈あかちゃんと楽しむ美術館〉

内容：あかちゃんと保護者でゆったりと展覧会を鑑賞するワークショップ

日時：令和5年8月27日（日）

①午前10時30分～11時30分 ②午後1時30分～2時30分

スタッフ：当館職員4名、サポートスタッフ5名

会場：展覧会場

対象：3～12カ月のあかちゃんとその保護者

参加費：無料（要観覧券）

参加人数：①4組（10人）②3組（8人）



ギャラリートーク

〈ギャラリートーク〉

内容：担当学芸員による展示解説

日時：①令和5年7月29日（土） ②令和5年8月20日（日）

午後2時～2時30分

会場：展覧会場

参加費：無料（要観覧券）

参加人数：①6人 ②4人

■作品および資料リスト

No	題名	制作年	素材	寸法 (cm)	所蔵
第1章 前橋中学校、東京美術学校時代〈戦前～戦中〉					
1	自画像	1923 (大正12)	油彩、板	32.1×22.6	アーツ前橋
2	猫股橋	1924 (大正13)	油彩、カンヴァス	53.0×53.3	高崎市美術館
3	読書	1927 (昭和2)	油彩、カンヴァス	91.0×73.2	高崎市美術館
4	裸婦と鳥籠	1928 (昭和3)	油彩、カンヴァス	90.9×116.7	群馬県立近代美術館
5	裸婦	1929 (昭和4)	油彩、カンヴァス	112.1×145.5	群馬県立近代美術館
6	石置場風景	1929 (昭和4)	油彩、カンヴァス	91.2×117.1	高崎市美術館
第2章 独立展、新日本主義、花〈戦中～戦後〉					
7	班内	1930 (昭和5)	油彩、カンヴァス	96.8×130.3	アーツ前橋
8	母子閑日	1933 (昭和8)	油彩、カンヴァス	131.0×163.0	群馬県立高崎女子高等学校
9	月見草	1934 (昭和9)	油彩、カンヴァス	53.3×65.4	太田市
10	花卉水庭	1935 (昭和10)	油彩、カンヴァス	130.3×162.1	群馬県立近代美術館
11	二人	1937 (昭和12)	油彩、カンヴァス	100.0×80.3	アーツ前橋
12	承德 (中国)	1940 (昭和15)	油彩、カンヴァス	50.2×61.2	邑楽町教育委員会
13	尾瀬の花	1946 (昭和21)	油彩、カンヴァス	50.1×60.7	アーツ前橋
資料1	川島ゆき宛はがき	1930 (昭和5) 年3月22日付 3月23日消印	はがき		群馬県立近代美術館
資料2	任地に向かう中村少尉	1938 (昭和13)	写真		前橋市
資料3	苦勞薪切り	1938 (昭和13)	鉛筆、水彩、紙		前橋市
資料4	三鷹西窪の自宅にて	1941 (昭和16)	写真		前橋市
資料5	大陸 (冬) 流水・凍結積雪	1941 (昭和16)	絵はがき		群馬県立近代美術館
資料6	雪山	1943 (昭和18)	絵はがき		群馬県立近代美術館
資料7	宮本三郎差出はがき	1944 (昭和19)	はがき		群馬県立近代美術館
第3章 女性、風景、象徴 (戦後)					
14	静物	1952 (昭和27)	油彩、カンヴァス	45.6×53.0	太田市
15	百合花	1954 (昭和29)	油彩、カンヴァス	53.8×45.9	太田市
16	格子縞の女	1950 (昭和25)	油彩、カンヴァス	91.4×65.0	高崎市美術館
17	私は見ている	1954 (昭和29)	油彩、カンヴァス	90.7×65.2	アーツ前橋
18	眠る湯釜	1956 (昭和31)	油彩、カンヴァス	80.8×100.5	太田市
資料8	眠る湯釜	年代不詳	スケッチ		前橋市
資料9	格子縞の女	年代不詳	スケッチブック		前橋市
第4章 海外と日本、古代と現代					
19	ヨセミテ (滞米作)	1961 (昭和36)	油彩、カンヴァス	46.0×53.4	太田市
20	グランドキャニオン	1962 (昭和37)	油彩、カンヴァス	130.3×97.0	アーツ前橋
21	インディアンの砂絵	1961 (昭和36)	油彩、カンヴァス	45.7×53.2	高崎市美術館
22	雲	1963 (昭和38)	油彩、カンヴァス	97.0×162.1	群馬県立近代美術館
23	湖畔の神樹 (赤城)	1967 (昭和42)	油彩、カンヴァス	24.3×33.4	太田市
24	シーギリヤ遺跡 (スリランカ)	1975 (昭和50) 推定	油彩、カンヴァス	24.4×33.5	太田市
25	印度の舞姫	1975 (昭和50)	油彩、カンヴァス	60.6×50.0	邑楽町教育委員会

No	題名	制作年	素材	寸法 (cm)	所蔵
26	アクロポリスの幻想	1976 (昭和51)	油彩、カンヴァス	112.3×145.5	アーツ前橋
27	アジャンダ石窟遺跡と ブーゲンビリア (インド)	1978 (昭和53)	油彩、カンヴァス	97.3×162.5	アーツ前橋
28	アブシンベル (エジプト)	1979 (昭和54)	油彩、カンヴァス	181.8×227.3	群馬県立近代美術館
29	あさまとつつじ	1977-78 (昭和52-53)	油彩、カンヴァス	38.7×45.5	太田市
30	羽衣物語 (バリ島にて)	1982 (昭和57)	油彩、カンヴァス	53.0×72.8	太田市
31	古代布と現代の花	1990 (平成2)	油彩、カンヴァス	72.9×53.1	邑楽町教育委員会
32	蜃気楼	1990-91 (平成2-3)	油彩、カンヴァス	61.0×80.5	個人蔵
資料10	花	年代不詳	スケッチブック		前橋市
資料11	雲	年代不詳	スケッチブック		前橋市
資料12	回想と前進	1966 (昭和41)	原稿		前橋市

(2) どうぶつ と はなし ― 大曽根俊輔 乾漆彫刻展

「どうぶつ と はなし」をテーマに、大曽根俊輔の乾漆彫刻をご覧いただく展覧会。多くの「はなし」からつくりあげられた肉感豊かな動物彫刻が集まるほか、本展では地域にも活動を広げ、太田市立北の杜学園との連携事業の成果とともに展示する。

■開催概要

会期：令和5年10月14日（土）～令和5年12月24日（日）60日間

会場：太田市美術館・図書館 展示室1、2、3、スロープ
観覧料：一般500円（400円）

※（ ）内は20名以上の団体及び太田市美術館・図書館カード、ふらっと両毛 東武フリーパスをお持ちの方。高校生以下、65歳以上の方は無料（要証明書）。身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳をお持ちの方とその付添人1人は無料。おた家庭の日（11月5日、12月3日）は中学生以下の子ども同伴のご家族無料。10月28日（土）は、群馬県民の日につきどなたでも無料。

主催：太田市、一般財団法人太田市文化スポーツ振興財団

協力：松本市美術館、一般財団法人 日本蛇族学術研究所、太田市立北の杜学園

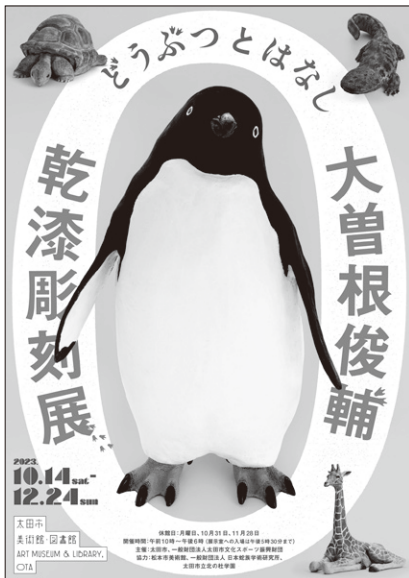
観覧者数：4,274人 作品点数：23点

印刷物：ポスターB2／チラシA4／ハンドアウト冊子 天地148

×左右105mm（16頁）／図録 B5変形 天地257×左右190mm（本文72頁）



ポスター



チラシ（表）



チラシ（裏）



図録

■会期前イベント

太田市立北の杜学園×太田市美術館・図書館

〈大曽根俊輔によるワークショップ「動物を見て、描く」〉

内容：太田市立北の杜学園との連携事業として、生きた動物と対面し描くワークショップを実施

描かれたデッサンは展示室に展示、当日の様子の映像も上映

進行：大曽根俊輔

日時：令和5年7月12日（水）3時限目～5時限目

会場：太田市立北の杜学園 美術室

参加者：82名（太田市立北の杜学園9年生3クラス）



大曽根俊輔によるワークショップ「動物を見て、描く」

■会期中イベント

〈対談「どうぶつのはなし 菊池夢美×大曽根俊輔」〉

内容：マナティー研究者の菊池夢美氏を招き、大曽根の制作と動物について解説

日時：令和5年11月25日（土）午後2時～3時30分

講師：菊池夢美（（一社）マナティー研究所 理事／
京都大学野生動物研究センター 研究員）

大曽根俊輔（本展出品作家）

会場：視聴覚ホール

参加費：無料

参加人数：36人



対談「どうぶつのはなし 菊池夢美×大曽根俊輔」

〈ワークショップ「乾漆のカケラで動物を作ろう」〉

内容：作家の制作過程で生まれた乾漆の端材（カケラ）と漆を使って動物のマスコットを制作

日時：令和5年12月2日（土）午後2時～5時

講師：大曽根俊輔

会場：視聴覚ホール

参加費：800円

参加人数：10人



ワークショップ「乾漆のカケラで動物を作ろう」

〈ナイトミュージアム・トーク〉

内容：照明を落とし、夜の雰囲気の中で作品を楽しみながらの作家による展示解説

日時：令和5年12月2日（土）午後6時30分～7時30分

講師：大曽根俊輔

会場：展覧会場

参加費：無料（要観覧券）

参加人数：19人



ナイトミュージアム・トーク

〈こどもアートさんぽ〉

内容：対話しながら展示作品を鑑賞していく小学生を対象としたツアー

日時：令和5年10月28日（土）午後2時～（40分程度）

会場：展覧会場

参加費：無料（保護者は要観覧券）

参加人数：6人

〈担当学芸員によるギャラリートーク〉

内容：担当学芸員による展示解説

日時：令和5年11月12日（日）午後2時～（40分程度）

会場：展覧会場

参加費：無料（要観覧券）

参加人数：3人

■作品リスト

No	作品名	制作年	素材・技法	サイズ（高×幅×奥行／cm）	所蔵
1	キリン ミモさん	2023	脱活乾漆／漆、麻布、色漆、檜、鉄	423×99×219	
2	アマガエル	2020	脱活乾漆／漆、麻布、色漆、紙	10体、4×4.5×7	
3	アデリーペンギン	2021	脱活乾漆／漆、麻布、色漆、ガラス玉、檜、杉	6体 44.2×32×31.1／43.9×34.3×25.3／42.6×30.7×23.7／45×33.7×30／45.3×31.5×47／44.9×29.6×30.5	
4	アルダブラゾウガメ アップルさん	2017	脱活乾漆／漆、麻布、色漆、ガラス玉、檜、杉	46×53×94	
5	カバ ツグミ	2019	脱活乾漆／漆、麻布、色漆、檜、ラワン材	15×82.4×173.5	
6	コウテイペンギン	2018	脱活乾漆／漆、麻布、色漆、朴、檜	107.5×47×57	松本市美術館
7	ミニブタ ブーちゃん	2012	脱活乾漆／漆、麻布、檜、色漆、瑪瑙、水晶、金箔	36×24.5×53	
8	ブラジルバク カルロス	2009	木心乾漆／檜、漆、麻布、アクリル彩色、瑪瑙	33.7×26.3×44	
9	アンデスコンドル ドルチェ・アンアン	2021	脱活乾漆／漆、麻布、色漆、コパル、檜	34.5×20×49	
10	オオサンショウウオ	2021	木心乾漆／桜、漆、麻布、色漆、ガラス	12.5×30×62	
11	オオサンショウウオ	2023	脱活乾漆／漆、麻布、色漆、ガラス	9体 3.6×20.5×18～12×88.2×48	
12	ペンギンの群れ	2021	脱活乾漆／漆、麻布、猪革、色漆	最大径200 アデリーペンギン 4×11.5×9.3 コウテイペンギン 6×13.5×17	
13	コウテイペンギン	2019	脱活乾漆／漆、麻布、猪革、色漆、檜	最大径95 コウテイペンギン 6×17×13.5／卵 5×3.8×3.8	
14	黒蝶尾	2019	脱活乾漆／漆、麻布、黒箔、和紙	最大径177 黒蝶尾13.5×29×32	
15	コテングコウモリ	2015	脱活乾漆／漆、麻布、木綿布	最大径91.5 コテングコウモリ 3×28×9	
16	コテングコウモリ ドローイング	2015	紙、鉛筆	25×35	
17	マレーバク こばく	2020	脱活乾漆／漆、麻布、色漆、琥珀、胡桃	54×32×89	個人蔵
18	マナティー ボク	2014	脱活乾漆／漆、麻布、色漆、ガラス、檜、楠、磁石	最大径370 マナティー56×64×230 キャベツ20×26.5×24	松本市美術館

No	作品名	制作年	素材・技法	サイズ（高×幅×奥行／cm）	所蔵
19	ホルスタイン 黒光さん （立）	2019	木心乾漆／胡桃、漆、麻布、色漆、 瑪瑙、象牙、榧	32.7×18.3×53.5	ギャラリー石榴
20	ホルスタイン 黒光さん （座）	2019	木心乾漆／胡桃、漆、麻布、色漆、 瑪瑙、象牙	10.6×32.6×18	
21	ミニブタ チャコ	2019	木心乾漆／胡桃、漆、麻布、色漆	10.5×21.1×37.7	
22	キリン ガンバ	2020	木心乾漆／胡桃、漆、麻布、色漆、 ガラス玉	35×25×35	
23	ボールパイソン （制作途中）	2023	脱活乾漆／粘土、漆、麻布	8.5×25×19.5	

- ・本表の作品はすべて大曾根俊輔による作品である。
- ・作品の詳細は、作家から提供された情報に基づき記載した。
- ・所蔵について、記載のない場合は作家蔵である。

(3) 本と美術の展覧会 vol.5

あふれる、うごめく、のめりこむ。—絵本原画とアートの空間—

2017年から開催してきた「本と美術の展覧会」シリーズの第5弾。絵本と、それ以外の領域でも独自の世界観を表現している田島征三、ミロコマチコ、館野鴻の3人による展覧会。本展では、近作の絵本原画に加え、田島とミロコは平面や立体作品を、館野は絵本製作のプロセスで生まれたデッサンやメモを展示。

■開催概要

会期：令和6年2月23日（金・祝）～令和6年5月26日（日）
65日間

会場：太田市美術館・図書館 展示室1、2、3、スロープ
観覧料：一般500円（400円）

※（ ）内は20名以上の団体及び太田市美術館・図書館カード、ふらっと両毛 東武フリーパスをお持ちの方。高校生以下および65歳以上、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳をお持ちの方とその付添人1人は無料。おた家庭の日（3月3日、4月7日、5月5日）は中学生以下の子ども同伴の家族無料。

主催：太田市、一般財団法人太田市文化スポーツ振興財団

企画協力：広松由希子

協力：NPO法人 越後妻有里山協働機構 鉢 田島征三 絵本と木の美の美術館、noie.cc、株式会社偕成社、株式会社佼成出版社、株式会社小峰書店、株式会社童心社、株式会社ミシマ社

協賛：株式会社SUBARU

後援：一般社団法人日本国際児童図書評議会（JBBY）、絵本学会

観覧者数：3,477人

作品点数：157点

印刷物：ポスターB2／チラシA4／図録B5判タトウ式ケースにポスター型図録3種（広げると50.0×92.4cmポスターになる12頁の作家ごと折本）・冊子1部（B5判、中綴じ製本、16頁）・シール1点



ポスター



チラシ（表）



チラシ（裏）



図録

■関連事業

〈田島征三、ミロコマチコ、館野鴻による鼎談〉

内容：出品作家3名によるトークセッション

司会：広松由希子（絵本評論家）

日時：令和6年2月23日（金・祝）午後2時～4時

会場：視聴覚ホール

参加費：無料

参加人数：67人



田島征三、ミロコマチコ、館野鴻による鼎談

〈担当学芸員によるギャラリートーク〉

内容：担当学芸員による展示解説

日時：令和6年3月10日（日）午前11時～11時40分

会場：展覧会場

参加費：無料（要観覧券）

参加人数：5人

〈あかちゃんと楽しむ美術館 事前レクチャー〉

内容：当館の美術館活動を支える市民ボランティア「サポートスタッフ」対象に、「あかちゃんと楽しむ美術館」にスタッフとして関わるための事前レクチャーを実施

日時：令和6年4月6日（土）午後3時30分～4時30分

講師：担当学芸員

会場：視聴覚ホール

参加者：サポートスタッフ3人



あかちゃんと楽しむ美術館

〈あかちゃんと楽しむ美術館〉

内容：あかちゃんと保護者でゆったりと展覧会を鑑賞するワークショップ

日時：令和6年4月20日（土）

①午前10時30分～11時30分 ②午後1時30分～2時30分

会場：展覧会場

対象：3～12ヵ月のあかちゃんとその保護者

参加費：無料（要観覧券）

参加人数：①5組（14人） ②5組（14人）



館野鴻ワークショップ「絵を描くということ」

〈こどもアートさんば〉

内容：絵本の読み聞かせと対話しながら展示作品を鑑賞していく小学生を対象としたツアー

日時：令和6年4月27日（土）午後2時～3時

会場：イベントスペース、展覧会場

対象：小学1年生以上

参加費：無料（保護者は要観覧券）

参加人数：12人

〈館野鴻ワークショップ「絵を描くということ」〉

内容：出品作家館野による絵の描き方を体験するワークショップ

日時：令和6年4月29日（月・祝）午後2時～4時

講師：館野鴻

会場：視聴覚ホール

対象：小学5年生～高校生

参加費：無料

参加人数：14人

〈田島征三関連映像上映〉

内容：田島征三の関連映画を上映

日時：令和6年5月6日（月・振休）

午後1時40分～ 田島氏舞台挨拶

午後2時～2時38分 第一部『田島征三 巨大土佐和紙に描く』

（今井友樹監督/2024年劇場公開予定/38分）

今井友樹監督と山上徹二郎プロデューサーによる舞台挨拶

午後3時～4時52分 第二部『絵の中のぼくの村』

（東陽一監督/1996年/112分）

会場：視聴覚ホール

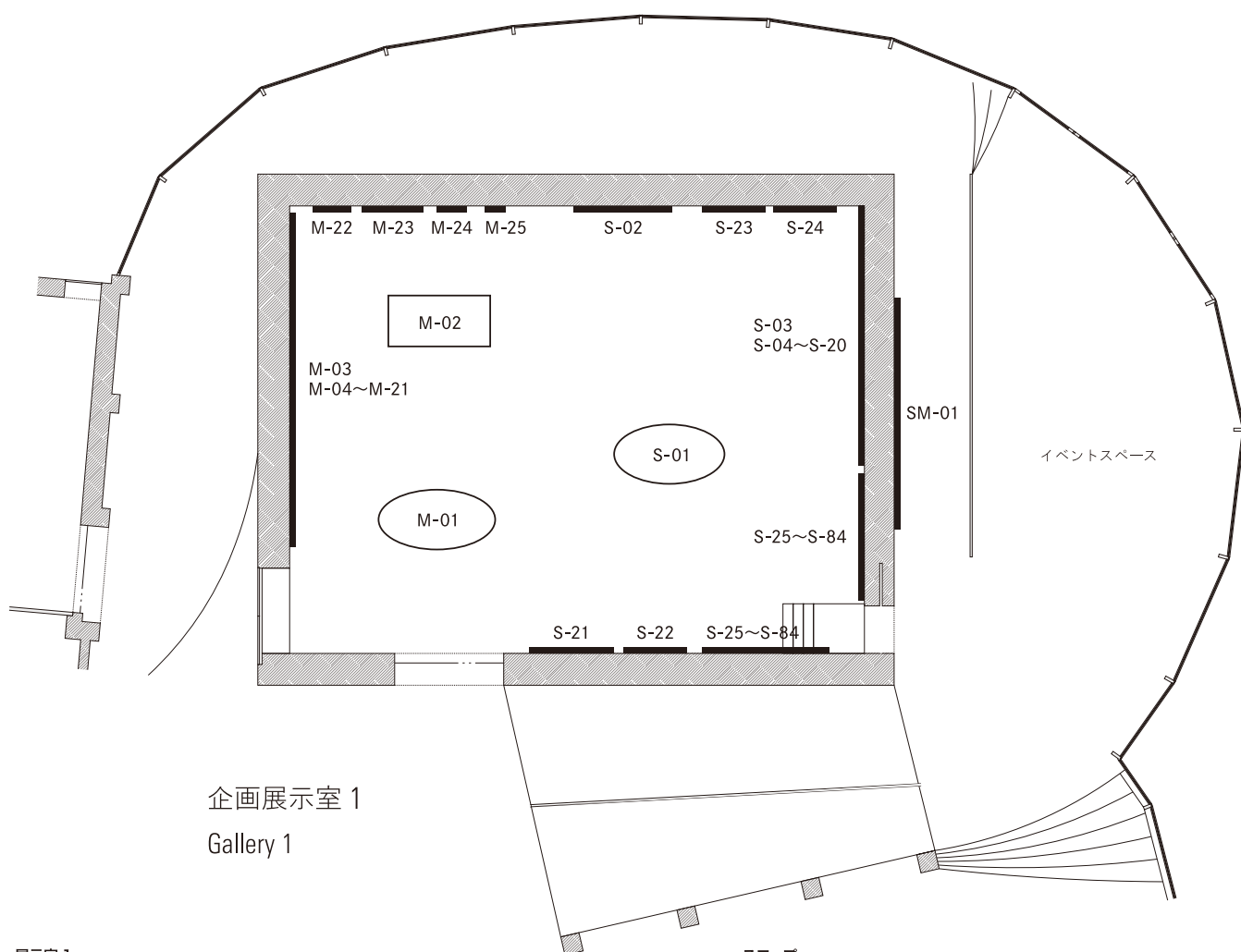
参加費：無料

参加者：第一部44人 第二部34人



田島征三関連映像上映

■作品リスト



展示室 1

ミロコマチコ

- M-01
あっちの耳、こっちの目
(うさぎのおはなし)
2016
ミクストメディア
- M-02
どうぶつ手帳
2009
紙、アクリル絵具、クレヨン
101.0×84.2 (開いた状態 101.0×168.4)
- M-03
ナガスクジラ
2010
布、アクリル絵具
180.0×9680.0
- M-04 ~ M-21
絵本『みえないりゅう』(シマ社) 原画
2023
イラストボード、アクリル絵具、色鉛筆

- M-22
竜のしぶき
2022
パネル、アクリル絵具
122.0×91.0
- M-23
かさねうみ 4
2023
パネル、アクリル絵具
97.0×145.5
- M-24
月の光
2021
パネル、アクリル絵具
110.0×70.0
- M-25
森の雨粒
2021
パネル、アクリル絵具
40.0×55.0

スロープ

田島征三

ミロコマチコ

- SM-01
ふしぎのケハイ
2017
パネル、紙、泥絵具、アクリル絵具、コラージュ
182.0×546.0

【凡例】

- ・各作品のデータは、作家名、作品番号(ミロコマチコ作品はM-、田島征三作品はS-、館野鴻作品はH-、ミロコマチコと田島征三の共作はSM-とし、冒頭のみ作家名を明記)、作品名(絵本原画の場合は出版社名も記載)、制作年、技法・材質、寸法(平面作品は縦×横cm、立体作品は高さ×幅×奥行cm)、所蔵者の順に記した。
- ・寸法は、原則としてイメージサイズを記した。絵本原画などの一部作品の寸法は省略した。
- ・所蔵者について記載のないものは、すべて作家蔵。

展示室 1

田島征三

S-01
シズリンは踊りつづける
2023
流木、泥絵具
250.0×260.0×110.0

S-02
おおたか静流は
ぼくのイメージの外に出て歌う
2023
紙、泥絵具
298.0×228.5

S-03
マリウボリの少年になった
日本人のぼくと両親
2022
和紙、泥絵具
173.5×591.0

S-04～S-20
絵本『た』（佼成出版社）原画
2022
紙、泥絵具

S-21
ラ・カンパネラ
2023
パネル、和紙、泥絵具、タイサンボクの実、
コナラのハカマ
95.0×200.0

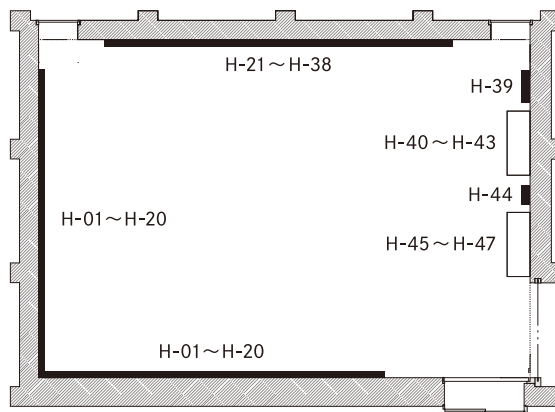
S-22
パレード
2023
パネル、和紙、泥絵具、タイサンボクの実、
モクレンの実、ホウの実
100.0×150.0
個人蔵

S-23
人生の下り坂で踊っている
2023
パネル、和紙、泥絵具、ユリノキの実、プラタナスの実、
ヤシャブシの実、サルスベリの実
150.0×100.5

S-24
人生のまよいみち
2023
パネル、和紙、泥絵具、ホウの実、モクレンのつぼみのカラ
150.0×100.5

S-25～S-84
ドローイング作品
2023
紙、泥絵具

企画展示室 2
Gallery 2



H-42
絵本『みどりのとかげ』（未刊）第3ラフ
2022
クロッキー用紙、鉛筆
29.5×65.0

H-43
絵本『みどりのとかげ』（未刊）カラーラフ
2022
コピー用紙、油性色鉛筆
21.0×29.7

H-44
つちのこ
2013
イラストボード、透明水彩、鉛筆
19.2×26.7

H-45
絵本『つちのこ』（未刊）ラフ
2021
クロッキー用紙、鉛筆
29.7×42.0

H-46
絵本『つちのこ』（未刊）取材ノート
2013～2018
ノート、ボールペン
26.0×18.8

H-47
絵本『つちのこ』（未刊）取材ノート
2014
ノート、ボールペン
26.0×18.8

展示室 2

舘野鴻

H-01～H-20
絵本『がろあむし』（偕成社）原画
2017～2020
イラストボード、透明水彩

H-21～H-38
絵本『どんぐり』（小峰書店）原画
2022～2023
イラストボード、透明水彩、鉛筆

H-39
絵本『みどりのとかげ』（未刊）原画
2023
イラストボード、透明水彩
24.7×60.5

H-40
絵本『みどりのとかげ』（未刊）取材ノート
2018～2023
ノート、ボールペン
26.0×18.8

H-41
絵本『みどりのとかげ』（未刊）第2ラフ
2021
コピー用紙、ペン
21.0×29.7

第3章 図書事業

1. 選書方針

〈1〉基本的な考え方

太田市美術館・図書館は、「創造的太田人」を基本理念に、ものづくりを通して育まれてきた太田市民の創造性をまちづくりに生かすプラットフォーム（活動拠点）となることを目指している。選書にあたっては、この基本理念を踏まえ、「太田市のまちづくりに参加・参画する多様な市民の創造性を育む」ことを基本的な方針とする。

より具体的には、これからの太田を担う子どもたちの創造性を育む絵本や児童書、世界の瑞々しい感性に出会うアートブック、創造的ライフスタイルを楽しむため雑誌類、創造的発想の源泉となるレファレンス資料、そして「まちづくり」や「ものづくり」に関連する幅広い学問分野への興味と関心を喚起する一般教養書を選書の柱とする。

中央図書館などの既存図書館と役割を分け合いながら、駅前という立地も生かし、子どもから大人まで、さまざまな市民によって創造的に活用される「知の拠点」となることを目指す。

〈2〉選書の構成

①絵本・児童書コーナー

太田市の未来を担う子どもたちの創造性を育む絵本・児童書などを収蔵する。本美術館・図書館の最大の特徴とすることを目指し、以下のコレクションを行う。

1) 国際アンデルセン賞特集

「子どもの本への永続的な寄与」に対する表彰であり、「小さなノーベル賞」と呼ばれている国際アンデルセン賞受賞者の絵本・児童書を収蔵する。賞の名称はデンマークの童話作家ハンス・クリスチャン・アンデルセンにちなんでおり、国際児童図書評議会（IBBY）によって隔年で作家賞および画家賞が授与されている。本特集は、この国際アンデルセン賞受賞者の絵本や児童書を収蔵するものであり、国際的にみても極めて貴重なコレクションとなる。

2) 世界の絵本・児童書

世界の絵本・児童書を収蔵する。子どもたちが、絵本や児童書を通して多様性あふれる世界の文化、感性に出会う場となることを目指し、国別の配架を行う。

3) 日本の絵本・児童書

国内の絵本・児童書などを収蔵する。親子で気軽に楽しめるようベストセラーから最新の話題作まで、多彩な絵本、児童書を収蔵するとともに、絵本については、子どもたちの関心を高めるようテーマ別の配架を行う。

4) 図鑑類

子どもから大人までが楽しめ、多様な知識を得ることができる図鑑類の収蔵を行う。幅広い分野を対象とするほか、ビジュアル的に美しい図鑑などの収蔵を行う。

②アートブック・コーナー

日本をはじめ世界の瑞々しい感性と出会うことをコンセプトに、アートブックの収蔵を行う。

現代美術・絵画・建築・写真・デザイン・彫刻・工芸・音楽・映画・演劇・伝統芸能・身体表現・ファッションなど多彩なジャンルを取りそろえ、とりわけ歴史上重要な位置づけを持つ作家・作品・潮流を紹介する書籍・作品集を、概説書から研究書まで幅広く収蔵する。

美術教育や、世界各地の主要なミュージアムやアートプロジェクト、アートフェアに関する書籍の収蔵にも積極的に取り組み、アートが生まれ、育まれる現場に関する資料や情報も紹介、古今東西の表現にさまざまな角度から触れる入口を作り出すことを目指す。

③ブラウジング・コーナー

創造的ライフスタイルを楽しむことをコンセプトに雑誌類の収蔵を行う。月刊誌を中心に最先端のクリエイティブ情報、ライフスタイル情報などを扱う雑誌類を収蔵することで、太田駅利用者を含む多様な市民に世界の新鮮な情報を提供する。外国人居住者が多い太田市の特性を鑑み、一部外国語の雑誌も取り揃える。雑誌類の保管期間は、原則として1年とする。

④レファレンス・コーナー

太田市および太田市と文化的・経済的つながりの深い周辺地域の郷土資料、辞典辞書・全集・各種白書などの参考図書により構成する。太田市および周辺地域出身の作家や文化人、経済人などに関連する資料も用意する。太田市のまちづくりに関わる人たちが、自らの学習・調査・研究活動などに利用できる情報や資料を提供する。

⑤針生一郎文庫

日本の戦後を代表する美術評論家・文芸評論家・国際美術展プランナーであり、2010年、惜しまれながら他界した針生一郎（1925—2010）氏の旧蔵書に関して、針生家ご遺族のご好意により寄贈を受ける。美術と文学を通して大衆と社会に対して鋭い視線を投げかけた針生氏が、自身の研究のために所蔵していた膨大な数の書籍のうち、美術関係の書籍・

展覧会カタログを中心とする約1,800冊を一か所に配架することで、巨大な知性としての針生氏の思想と思考に触れる場を作る。

⑥学びの道

「まちづくり」や「ものづくり」に関連する幅広い学問分野への興味と関心を喚起することをコンセプトに、以下のコレクションを行う。中高生が理解できる難易度の書籍を中心とする。

1) 哲学・芸術

NDC分類100～199（哲学・心理学・宗教など）、700～709（芸術理論・芸術政策など）の書籍を収蔵する。哲学・芸術関連の基礎的な資料を収蔵する。

2) 社会科学・人文科学

NDC分類200～299（歴史）、300～399（社会科学）の書籍を収蔵する。特に「まちづくり」の背景にある現代の複雑な社会状況や社会課題を発見、理解する助けとなる書籍を重視する。

3) 自然科学・産業技術

NDC分類400～499（自然科学）、500～599（技術・工学）、600～699（産業）の書籍を収蔵する。特に「ものづくり」の面白さ、その背景にある「科学」の面白さに触れる書籍を重視する。

2. 図書統計

(1) 類別蔵書数

本館用一般図書													(冊)
総記	宗教哲学	歴史地理	社会科学	自然科学	技術工学	産業	芸術スポーツ	言語	文学	郷土資料	児童書	図録	合計
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
830	755	1,141	2,528	2,289	4,353	1,267	14,134	234	895	888	20,799	558	50,671

(2) 雑誌スポンサー

美術館・図書館が必要とする雑誌を提供していただくと、その雑誌にスポンサー名称を掲出することができる制度
スポンサーは、年間購読分（1月～12月）を負担。

	スポンサー数		取扱雑誌（和雑誌）
令和5年1月～12月	34社（者）	51誌	242誌
令和6年1月～12月	39社（者）	59誌	243誌

※洋雑誌は雑誌スポンサー対象外 ※令和6年3月末現在

(3) 寄贈図書

寄贈書籍	寄附金
330冊	—

3. 利用者数

(1) 図書カード登録者数（月別）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男性	30	31	31	40	37	32	27	28	20	16	40	29	361
女性	66	70	59	98	90	43	67	53	28	53	35	39	701
合計	96	101	90	138	127	75	94	81	48	69	75	68	1,062
累計	13,823	13,924	14,014	14,152	14,279	14,354	14,448	14,529	14,577	14,646	14,721	14,636	

※令和6年3月末153人除籍

(2) 貸出状況

■貸出冊数および貸出延べ人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出冊数	4,750	4,556	4,221	5,854	5,739	4,867	5,230	4,813	4,233	4,118	4,319	4,620	57,320
貸出延べ人数	1,284	1,256	1,128	1,544	1,525	1,301	1,395	1,262	1,103	1,098	1,114	1,219	15,229

■分類別貸出冊数

	総記	宗教哲学	歴史地理	社会科学	自然科学	技術工学	産業	芸術スポーツ	言語	文学	児童書	郷土資料	合計
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9			
冊数	398	464	590	1,509	735	2,502	490	3,195	271	372	46,717	77	57,320

4. イベント・ワークショップ等

(1) おはなし会

■図書館スタッフによるおはなし会

毎月第2・4木曜日 午前10時30分～(20分程度)
全24回 参加人数 421人(うち大人210人)

■読み聞かせボランティア「ウーフ」おはなし会

毎月第1・3日曜日 午後2時30分～(30分程度)
全24回 参加人数 428人(うち大人217人)

(2) 本でつながるイベント(全10回)

vol.1「古雑誌市」

■開催概要

内容：ブラウジングコーナーに配架している雑誌のうち、保存期限を終えた雑誌を配布

日時：令和5年4月9日(日) 午前10時～午後5時

会場：イベントスペース

雑誌数：944冊(233タイトル)

来場者：285人

配布数：843冊

vol.2「てるてるぼうずを作ろう!～あした天気になあれ～」

■開催概要

内容：雨の日でも楽しめるようオリジナル「てるてるぼうず」を作成するワークショップ。また、「雨」「傘」などをキーワードに絵本を展示し、絵本の投票も実施。

日時：

【ワークショップ】令和5年6月10日(土) 午前10時30分～午後0時30分

【絵本の展示】午前10時30分～午後5時

会場：イベントスペース

参加費：無料

参加人数：20組55人

vol.3「親子で学ぶ・読書感想文の書き方ワークショップ」

■開催概要

内容：読書感想文の書き方のポイントをアドバイスするワークショップ

日時：①令和5年7月30日(日) 午前10時30分～午後0時30分、

②8月6日(日) 午前10時30分～午後0時30分

講師：川上みさい(元太田市立九合小学校長/司書教諭)、加藤知子(元太田市立木崎小学校長)

会場：視聴覚ホール

参加費：無料

対象：市内在住・在学の小学1年または小学2年の児童とその保護者

参加人数：①12組24人 ②9組18人

vol.4「夏のおはなし会」

■開催概要

内容：夏をテーマにした絵本の読み聞かせの他、ミニゲームや屋台でおまつり気分を味わえるおはなし会。

日時：令和5年8月11日(金) 午前11時～11時45分

会場：視聴覚ホール

参加費：無料

参加人数：31人(うち大人17人)



てるてるぼうずを作ろう!～あした天気になあれ～



親子で学ぶ・読書感想文の書き方ワークショップ

vol.5「救急救命士さんとたのしくまなぼう！」

■開催概要

内容：9月9日の「救急の日」にちなみ救急救命士を迎え、電子紙芝居の上映や救急や防災に関連したクイズなど実施

日時：令和5年9月9日（土）午前11時～午後0時30分

会場：イベントスペース

参加費：無料

参加人数：56人



救急救命士さんとたのしくまなぼう！

vol.6「古雑誌市」

■開催概要

内容：ブラウジングコーナーに配架している雑誌のうち、保存期限を終えた雑誌を配布

日時：令和5年10月22日（日）午前10時～午後5時

会場：イベントスペース

雑誌数：963冊（228タイトル）

来場者：250人

配布数：935冊



古雑誌市

vol.7「朗読会 ～てりはのきらめき～」

■開催概要

内容：劇団民藝俳優による当館所蔵図書（一部所蔵のない図書含む）の朗読会

日時：令和5年11月11日（土）午前11時～正午

会場：視聴覚ホール

出演者：箕浦 康子（劇団民藝所属）、佐々木 梅治（劇団民藝所属）

参加費：無料

対象：小学生以上

参加人数：51人



朗読会～てりはのきらめき～

vol.8「冬のおはなし会」

■開催概要

内容：手遊び、リズム遊びなどを取り入れた冬をテーマにしたおはなし会

日時：令和5年12月9日（土）午前11時～11時40分

会場：視聴覚ホール

会場：イベントスペース

参加費：無料

参加人数：34人（うち大人18人）

vol.10「春のおはなし会～としかんのパン☆まつり～」

■開催概要

内容：みんな大好きなパン☆としかんで色々なパンに出会うおはなし会。パンバイキングのおりがみをお土産に。

日時：令和6年3月9日（土）午前11時～11時40分

会場：視聴覚ホール

参加費：無料

参加人数：37人（うち大人19人）



春のおはなし会～としかんのパン☆まつり～

vol.9「世界の子どもの本展」

■開催概要

内容：多様性あふれる世界の文化や感性に触れることができる世界各国の優れた児童書の展示とイベントを開催

会期：令和6年1月13日（土）～1月28日（日）

会場：展示室1

主催：太田市、一般財団法人太田市文化スポーツ振興財団

共催：JBBY（一般社団法人日本国際児童図書評議会）

入場料：無料

■展示内容

名称：『世界の子どもの本展—2022年国際アンデルセン賞・IBBY オナーリスト図書展—』

内容：2022年の国際アンデルセン賞受賞者のこれまでの諸作品、IBBY オナーリスト（推薦図書リスト）の掲載作品とその邦訳書、あわせて約200冊を展示。

日程：令和6年1月13日（土）～1月28日（日）

時間：午前10時～午後5時 ※入場は午後4時30分まで

会場：展示室1

入場者数：1,241人



世界の子どもの本展 チラシ

■関連イベント

〈世界のおめんをつくろう！〉

内容：世界の民俗やその風習を取り入れた、自分だけのオリジナルおめんを作成するワークショップを開催

日時：令和6年1月13日（土）午前10時30分～正午

会場：イベントスペース

参加人数：51人（大人26人、子ども25人）



世界のおめんをつくろう！

〈世界をめぐるフォトスポット〉

内容：展示室の壁に世界の有名なシンボルが出現！世界旅行気分で記念撮影できるフォトスポット

日程：令和6年1月13日（土）～1月28日（日）の開館日 午前10時～午後5時

会場：展示室1

参加人数：424人



世界をめぐるフォトスポット

(3) 子ども落語ワークショップ

■開催概要

内容：伝統芸能「落語」を体験する子ども向けワークショップ

日時：令和5年8月19日（土）午後1時30分～3時

会場：視聴覚ホール

対象：市内在住・在学の小学生

講師：金原亭馬太郎、柳家緑太

参加費：無料

参加人数：18人

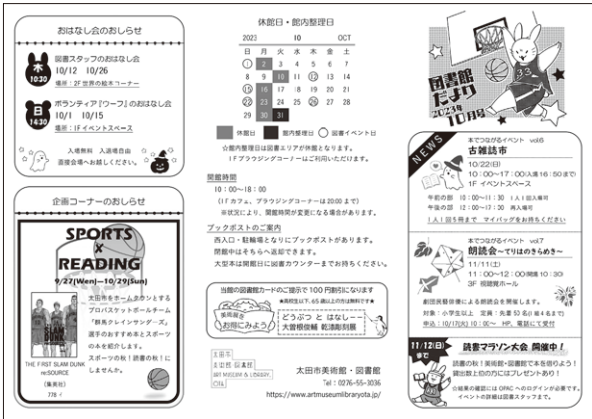
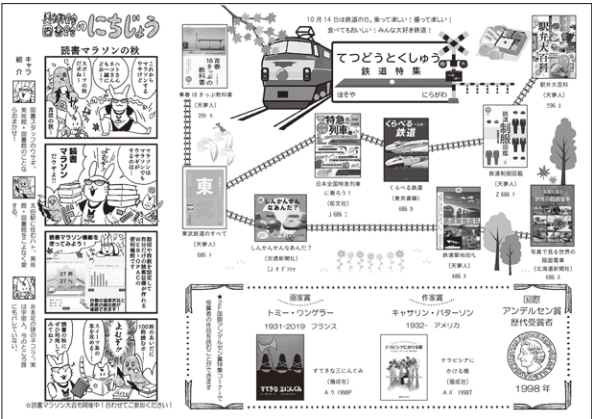


(4) 企画コーナー

開催期間		内容	対象資料
1	R5.4.26～5.28	 『こども読書週間特集』 スタッフがおすすめする絵本・児童書を紹介	59点
2	R5.4.26～5.28	 『中高生向けイラスト特集！』 初心者向けのイラスト関連本、創作に役立つ本を紹介	30点
3	R5.5.31～6.25	 『おたよりかきませんか』 梅雨の時期に心和むひとときの企画として、「おたより」募集と、手紙の書き方や文房具の本など展示	54点
4	R5.7.1～8.27	 『夏の絵画教室！』 美術展関連企画として、中村節也関連本その他、絵を描くことの楽しさが発見できる本を展示	54点
5	R5.7.1～8.27	 『夏の読書』 小中学生の夏休み応援企画として、課題図書をはじめ、スタッフおすすめの本を紹介	57点
6	R5.8.30～9.24	 『みんなで防災』 防災の日にちなみ、災害に備え、普段から取り入れられる防災本を展示	69点
7	R5.9.27～10.29	 『群馬クレインサンダーズコラボ企画 SPORTS×READING』 選手の好きな本、思い出の本、おすすめ本と貴重なグッズや選手のサイン等展示。応援メッセージも募集	74点
8	R5.11.1～12.24	 『どうぶつのはなし』 美術展関連企画として、動物や動物彫刻の関連本を展示	81点
9	R5.11.29～12.24	 『人権週間』 人権週間に合わせて、人権について考えてもらえるきっかけとなる本を展示	46点
10	R5.12.27～ R6.2.25	 『美しいものあつめました』 世界中の美しいもの、目と心を癒す本を展示	61点
11	R6.2.28～5.26	 『えほんのもと～作家さんのおすすめ本～』 美術展関連企画として、出品作家おすすめの本と絵本を展示	78点

(5) 図書館だより

毎月1回発行で図書館イベント、企画コーナーや配架の紹介、その他館内利用案内などを掲載。サイズ:A4(三つ折り)



図書館だより (2023.10月号)

5. 視聴覚事業

(1) 月末名画座

	開催日	上映時間	演目	観覧者数	延べ 観覧者数	テーマ
1	5月25日	108分	崖	12人	31人	フェデリコ・フェリーニ特選
	26日	132分	魂のジュリエッタ	19人		
2	6月23日	99分	ミツバチのささやき	34人	34人	珠玉のスペイン映画
3	7月27日	84分	無敵艦隊	23人	70人	歴史大スペクタクル
	28日	99分	クレオパトラ	47人		
4	8月24日	78分	憧れのハワイ航路	37人	37人	日本映画特選
5	9月21日	134分	十誠	40人	75人	リクエスト特集
	22日	93分	美女と野獣	35人		
6	10月27日	98分	そして誰もいなくなった	58人	58人	アガサ・クリスティ名作ミステリー特選
7	11月23日	95分	ゴヤの名画と優しい泥棒	22人	50人	芸術の秋 アートにまつわる映画特選
	24日	112分	永遠の門 ゴッホの見た未来	28人		
8	12月22日	112分	グランド・ホテル	29人	29人	年末スペシャル アーアメリカ映画傑作選ー
9	1月25日	95分	エル・スール	35人	69人	心が震える洋画ヒューマンドラマ
	26日	131分	オフィサー・アンド・スパイ	34人		
10	3月22日	133分	ラーゲリより愛を込めて	116人	116人	思いを繋ぐ ノンフィクション映画特選
	合計				569人	

(2) 子ども名画座

	開催日	上映時間	演目	観覧者数
1	8月5日	89分	おまえうまそうだな	44人
2	8月26日	36分	新・恐竜大進撃	75人
3	12月23日	116分	かがみの孤城	60人
4	3月20日	64分	映画 すみっコぐらし 青い月夜のまほうのコ	121人
合計				300人

映画上映会

月末名画座

3月のテーマ
「思いを繋ぐ ノンフィクション映画特選」

【開催日】3月22日(金) 14:00~16:14
【会 場】美術館・図書館 3階視聴覚ホール
【入場料】無料(入退場自由)
【対 象】どなたでも
【定 員】先着70名
【申 込】当日、会場へお越しください

上映作品
「ラーゲリより愛を込めて」
監督: 瀬々 敬久
出演: 二宮 和也
北川 景子 他



映画上映会

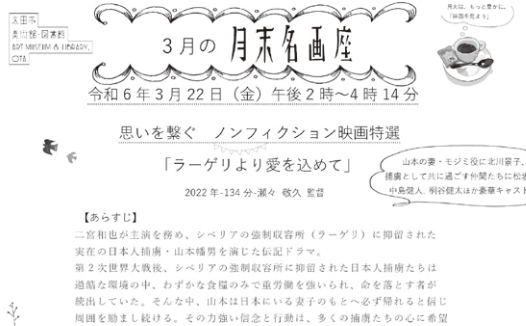
3月の 月末名画座

令和6年3月22日(金) 午後2時~4時14分

思いを繋ぐ ノンフィクション映画特選
「ラーゲリより愛を込めて」
2022年・134分・瀬々 敬久 監督

【あらすじ】
二宮和也が主演を務め、シベリアの強制収容所(ラーゲリ)に抑留された実在の日本人捕虜・山本福男を演じた伝記ドラマ。第2次世界大戦後、シベリアの強制収容所に抑留された日本人捕虜たちは過酷な環境の中、わずかな食糧のみで重労働を強いられ、命を落とす者が続出していた。そんな中、山本は日本にいる妻子のもとへ必ず帰れると信じ周囲を励まし続ける。その力強い信念と行動は、多くの捕虜たちの心に希望の火を灯していく。誰かが、帰国の日が近づいていると感じていたその頃、山本の体に異変が…。彼の願いを叶えるため、驚くべき行動に出る仲間たち。戦後のラーゲリで人々が起こした奇跡の結末は――

山本の妻・モジミ役に北川景子。捕虜として共に過ごす仲間たちに松浦雅也や島田久、朝谷健太ほか豪華キャスト出演！



月末名画座チラシ

映画上映会

月末名画座

3月のテーマ
「思いを繋ぐ ノンフィクション映画特選」

「ラーゲリより愛を込めて」
2022年/14:00~16:14(134分)
監督: 瀬々 敬久
出演: 二宮 和也
北川 景子 他

開催日: 3月22日(金)
会 場: 美術館・図書館 3階視聴覚ホール
入場料: 無料(入退場自由)
対 象: どなたでも 定 員: 先着70名
申 込: 当日、会場へお越しください。
お問合せ: 0276-55-3036(太田市美術館・図書館)



月末名画座ポスター

子ども名画座

「かがみの孤城」2022年/116分

CAST
富真あみ
北村匠海
戸田愛梨
他

【日 時】12月23日(土) 11:00~12:56
【会 場】美術館・図書館 3階視聴覚ホール
【入 場 料】無料(入退場自由)
【対象・定員】どなたでも・先着70名
【申 込】不要。当日、直接会場へお越しください。
【お問合せ】0276-55-3036(太田市美術館・図書館)



子ども名画座ポスター

(3) えきまえ寄席

開催日		出演者及び演目			チケット販売			観覧者数
	上演時間（実績）	二ツ目	色物	真打	開始日	終了日	販売枚数	（人）
1	5月20日	入船亭扇太	林家八楽	林家正蔵	5月2日	5月2日	70	69
	11：30～12：45	鮑のし	紙切り	ねずみ				
	14：30～15：40	たがや		おすわどん				
2	6月17日	柳家吉緑	ダーク広和	隅田川馬石	6月1日	6月17日	63	59
	11：30～12：49	長短	奇術	粗忽の使者				
	14：30～15：44	お菊の皿		安兵衛狐				
3	9月16日	林家つる子	鏡味仙成	金原亭馬玉	9月1日	9月1日	72	68
	11：30～12：44	反対傳	太神楽曲芸	大山詣り				
	14：30～15：37	片棒		替り目				
4	10月21日	三遊亭ぐんま	アサダ二世	柳家小せん	10月1日	10月20日	70	68
	11：30～12：44	勝利の老婆	奇術	盃の殿様				
	14：30～15：36	新・北三国志		お血族				
5	1月20日	柳亭市寿	柳家小春	柳家はん治	12月19日	12月19日	73	66
	11：30～12：44	真田小僧	粹曲	背なで老いてる唐獅子牡丹				
	14：30～15：35	転失気		鯛				
6	3月16日	古今亭佑輔	翁家和助	古今亭志ん陽	3月1日	3月16日	71	70
	11：30～12：54	壺算	太神楽曲芸	菟蓐問答				
	14：30～15：46	加賀の千代		置泥				
合計							841	799

[開催日時] 令和5年5月~令和6年3月 11:30~/14:30~
[舞台構成] 真打1名、色物1組、二ツ目1名 [公演時間] おおむね1時間程度 [総観覧者数]799人

えきまえ寄席

令和5年5月20日(土) 11:30~12:45 14:30~15:40
入船亭扇太 鮑のし たがや
林家八楽 紙切り
林家正蔵 ねずみ おすわどん

令和5年6月17日(土) 11:30~12:49 14:30~15:44
柳家吉緑 長短 お菊の皿
ダーク広和 奇術
隅田川馬石 粗忽の使者 安兵衛狐

令和5年9月16日(土) 11:30~12:44 14:30~15:37
林家つる子 反対傳 片棒
鏡味仙成 太神楽曲芸
金原亭馬玉 大山詣り 替り目

令和5年10月21日(土) 11:30~12:44 14:30~15:36
三遊亭ぐんま 勝利の老婆 新・北三国志
アサダ二世 奇術
柳家小せん 盃の殿様 お血族

令和5年1月20日(土) 11:30~12:44 14:30~15:35
柳亭市寿 真田小僧 転失気
柳家小春 粹曲
柳家はん治 背なで老いてる唐獅子牡丹 鯛

令和5年3月16日(土) 11:30~12:54 14:30~15:46
古今亭佑輔 壺算 加賀の千代
翁家和助 太神楽曲芸
古今亭志ん陽 菟蓐問答 置泥

チケット販売開始日: 令和5年5/2(土)~ 令和5年6/1(土)~ 令和5年9/1(土)~

太田市美術館・図書館 3階視聴覚ホール
群馬県太田市東本町16番地30

1階: 開演 午前11時30分(開場 午前11時)
2階: 開演 午後2時30分(開場 午後2時)

チケット500円 (全席指定・前売・当日)

各日販売開始日の午前11時30分から販売
太田市美術館・図書館 1階総合カウンター
※当日は入場券の枚数がなくなり次第で販売終了となります
※月曜休館(月曜日の公演は前日開演となります) ※開演は1人2席まで

お問い合わせ: 太田市美術館・図書館 TEL 0276-55-3036 <http://www.city-museum.jp> 入場券: 太田市文化スポーツ振興課

令和5年度【前期】
ポスターB2、チラシA4

えきまえ寄席

全席自由(前売) 500円

10月21日(土) 11:30~12:44 14:30~15:44
三遊亭ぐんま 勝利の老婆 新・北三国志
アサダ二世 奇術
柳家小せん 盃の殿様 お血族

1月20日(土) 11:30~12:44 14:30~15:35
柳亭市寿 真田小僧 転失気
柳家小春 粹曲
柳家はん治 背なで老いてる唐獅子牡丹 鯛

3月16日(土) 11:30~12:54 14:30~15:46
古今亭佑輔 壺算 加賀の千代
翁家和助 太神楽曲芸
古今亭志ん陽 菟蓐問答 置泥

チケット販売開始日: 令和5年5/2(土)~ 令和5年6/1(土)~ 令和5年9/1(土)~

太田市美術館・図書館 3階視聴覚ホール
群馬県太田市東本町16番地30

1階: 開演 午前11時30分(開場 午前11時)
2階: 開演 午後2時30分(開場 午後2時)

チケット500円 (全席指定・前売・当日)

各日販売開始日の午前11時30分から販売
太田市美術館・図書館 1階総合カウンター
※当日は入場券の枚数がなくなり次第で販売終了となります
※月曜休館(月曜日の公演は前日開演となります) ※開演は1人2席まで

お問い合わせ: 太田市美術館・図書館 TEL 0276-55-3036 <http://www.city-museum.jp> 入場券: 太田市文化スポーツ振興課

令和5年度【後期】
ポスターB2、チラシA4

第4章 まち展開事業

1. まちじゅう図書館

(1) 概要

①事業目的

太田市美術館・図書館の設置目的である「太田駅周辺のにぎわいの創出」のため、本施設を中心市街地のにぎわい創出の発起点とし、誰もが気軽に本との出会いを楽しめる環境を促進するため、「まちじゅう図書館」を構想し、新たな地域コミュニケーションの場として普及していく。

②参加条件

- ・市内で事業を営む経営者、施設代表者及び市民であること。
- ・施設内に本棚と本を設置し、来訪者に公開することを承諾していること。
- ・開館時間と休館日を明確に示せること。
- ・読書のみの来訪者の受け入れを承諾していること。

③参加館 令和6年3月末 36館

(2) 参加館リスト

(令和6年3月末現在)

No	参加館
1	Cafe タイ夢(カフェタイム)
2	アナハラ文具
3	株式会社今井酒造店・喫茶室サロンかぜくら
4	太田聖書バプテスト教会
5	アイオー信用金庫藤久支店
6	長倉屋酒店
7	焼そば専門店 もみの木
8	ブレーン・オフィス
9	美才都デジタル道場
10	橋本紋店
11	花カフェ シフォン
12	森の木珈琲
13	桐生信用金庫太田支店／内ヶ島支店
14	株式会社 群馬銀行太田支店
15	アイオー信用金庫太田営業部
16	富士スバル株式会社 太田店
17	花の寺 常楽寺
18	山崎酒造株式会社内 山崎文庫
19	アトリエ みちのそら
20	カフェ尾島
21	ハウディーズ株式会社
22	Cafe + Z akka クルンモット
23	サン工房写
24	万徳 本店
25	テクノプラザおおた
26	新田パン
27	太田行政センター 本陣ホール
28	木村時計店
29	横山呉服店
30	有限会社アマガサ靴店
31	太田薬局
32	株式会社 群馬銀行太田中央支店
33	おしゃれの散歩道こぼり
34	コスモグループ本社
35	パナソニックホームズ北関東株式会社
36	rrecordz

(3) 制作物

■マップ(第5版)

サイズ: たて182mm、横129mm(仕上り)

加工: ニつ折り+外四つ折り

数量: 6,000部(第5版 R4.12発行)



マップ表(広域)



マップ裏(太田駅～金山周辺 散策マップ)

(4) 運営会議開催記録

会議	開催日時	会場	議題	参加館
第10回	令和5年10月25日 午後4時～	視聴覚ホール	自己紹介及び現状報告 今後の事業予定	8館

(5) 関連イベント

〈おおた まちじゅう図書館長が選ぶ珠玉の一冊展〉

内容：当館の蔵書の中からまちじゅう図書館36館の館長が選ぶ一冊を紹介文とともに展示

日時：令和6年1月27日（土）～1月28日（日）午前10時～午後6時

会場：イベントスペース

入場者数：283名



第5章 広報

1. 広報物

(1) 施設利用案内

サイズ：たて102mm・横125mm（仕上り）
加 工：外八つ折り

(2) 図書館利用案内

サイズ：たて148mm・横105mm（仕上り）
加 工：二つ折り＋外四つ折り



2. 公式ホームページ・SNS

(1) 公式ホームページ

■開設

開設年月：平成28年3月 URL：<https://www.artmuseumlibraryota.jp/>
※平成29年1月にリニューアル

■構成

TOPメニュー	SUBメニュー
美術館	開催中の展覧会／次回の展覧会／これまでの展覧会
図書館	図書館情報／書籍検索／利用方法／図書館フロアマップ／これまでの企画コーナー
イベント	イベント情報／これまでのイベント
まちじゅう図書館	まちじゅう図書館／NEWS
カフェ&ショップ	カフェ&ショップ情報／展覧会カタログ（図録）／オリジナルグッズ
利用案内	開館時間・休館日／アクセス・駐車場／フロアマップ／ご来館のお客様へのお願い／視聴覚ホールの貸出
施設概要	コンセプト／建築／ロゴマーク・サイン計画／これまでの歩み／太田市美術館・図書館運営委員会／事業年報
その他（リンク等）	NEWS／メール／Facebook／X／Instagram／YouTube／多言語（ENG・CHN・POR・ESP）

(2) SNS

区分	開設年月	URL
Facebook	平成29年5月	https://www.facebook.com/artmuseumlibraryota/
X	平成29年5月	https://twitter.com/obt_pr
Instagram	令和2年3月	https://www.instagram.com/artmuseumlibraryota/

3. プレスリリース

発行日	タイトル名
令和5年	
4月	令和5年度前期「えきまえ寄席」開催日程について 落語通から初心者まで、ワンコインでどなたも満足！
5月	中村節也展—リングは卓上に、魚は水中に、家は地上に
7月	「子ども落語ワークショップ」開催について 落語を知るにはまずはここから！子どものための落語入門
9月	令和5年度後期「えきまえ寄席」開催日程について 落語通から初心者まで、ワンコインでどなたも満足！
9月	どうぶつ と はなし—大曾根俊輔 乾漆彫刻展
12月	本でつながるイベント vol.9 世界の子どもの本展 —2022年国際アンデルセン賞・IBBYオナーリスト図書展—
12月	本と美術の展覧会 vol.5 あふれる、うごめく、のめりこむ。—絵本原画とアートの空間—

4. 関連記事一覧

■新聞

掲載日	掲載紙	記事名
令和5年		
4月7日	朝日新聞	「なむはむだはむ展」子どもの表現で大人が遊ぶ
4月16日	上毛新聞風っ子	「なむはむだはむ」が展覧会
4月24日	朝日新聞	「なむはむだはむ展」イベント なむはむだはむ大運動会2023
5月2日	東京新聞	子どもの発想基に 斬新な展覧会
7月2日	上毛新聞	「中村節也展」中村節也の力作30点
8月5日	日本経済新聞社	まちじゅう図書館「ミニ図書館、交流拠点に」
8月20日	上毛新聞	高座で落語家気分
8月24日	上毛新聞シャトル	としょかんの夏まつり「なつのおはなしかい」
8月25日	上毛新聞パレット	催し 子ども名画座
8月27日	東京新聞	展覧会でコラボメニュー 中村節也展
9月28日	上毛新聞	企画コーナー「群馬クレインサンダーズコラボ企画 SPORTS×READING」 特集 サンダーズ選手好きな本が75冊
11月11日	東京新聞	動物リアルに 乾漆彫刻展
11月16日	上毛新聞シャトル	乾漆彫刻で動物生き生き
11月23日	上毛新聞シャトル	シャトル編集室で職場体験 彫刻展ちなみ動物の本
11月26日	上毛新聞	美術館に行こう！
12月21日	上毛新聞パレット	催し 月末名画座
令和6年		
1月25日	上毛新聞パレット	催し おおたまちじゅう図書館長が選ぶ珠玉の1冊展
1月28日	上毛新聞	まちの“館長”40冊いかが 図書館で展示会
2月15日	東京新聞	約40カ所の「館長」が選ぶ珠玉の1冊展示
2月23日	読売新聞	地域イベントガイド あふれる、うごめく、のめりこむ。—絵本原画とアートの空間—
2月24日	上毛新聞	絵本作家3人の原画や立体作品

■雑誌

発行日	掲載紙	記事名
令和5年		
3月30日	クルーエルオム5月号増刊	カルチャーエクスプレス なむはむだはむ展『かいき！はいせつとし』
4月25日	月刊ビリック5月号	ART&STAGE EVENT 美術展スケジュール
6月25日	月刊ビリック7月号	ART&STAGE EVENT 美術展スケジュール
7月25日	月刊ビリック8月号	ART&STAGE EVENT 美術展スケジュール
8月25日	月刊ビリック9月号	ART&STAGE EVENT 美術展スケジュール
9月25日	月刊ビリック10月号	ART&STAGE EVENT 美術展スケジュール
10月25日	月刊ビリック11月号	ART&STAGE EVENT 美術展スケジュール
11月25日	月刊ビリック12月号	ART&STAGE EVENT 美術展スケジュール
12月1日	月刊MOE1月号	展覧会情報 どうぶつ と はなし — 大曽根俊輔 乾漆彫刻展
12月1日	エクラ1月号	MUSEUM どうぶつ と はなし — 大曽根俊輔 乾漆彫刻展
12月5日	商業施設12月号	特集 話題の商業施設・新しい商業施設
12月25日	月刊ビリック1月号	ART&STAGE EVENT 美術展スケジュール
令和6年		
1月25日	月刊ビリック2月号	ART&STAGE EVENT 美術展スケジュール
2月2日	月刊MOE3月号	展覧会情報 あふれる、うごめく、のめりこむ。—絵本原画とアートの空間—
2月25日	月刊ビリック3月号	ART&STAGE EVENT 美術展スケジュール
3月1日	月刊MOE4月号	展覧会情報 あふれる、うごめく、のめりこむ。—絵本原画とアートの空間—

■テレビ

掲載月	番組名	放送局	番組内容
令和5年 9月	光CNニュース太田	光ネット	本でつながるイベント vol.5「救急救命士さんとたのしくまなぼう！」

■フリーペーパー

発行日	掲載紙	記事名
令和5年		
4月25日	もんみや5月号	春のおでかけランチ特集
6月24日	渡良瀬通信(7月号)	中村節也展—リングは卓上に、魚は水中に、家は地上に
6月25日	太田フリモ(7月号)	中村節也展—リングは卓上に、魚は水中に、家は地上に
9月24日	渡良瀬通信(10月号)	どうぶつ と はなし — 大曽根俊輔 乾漆彫刻展
9月25日	太田フリモ(10月号)	どうぶつ と はなし — 大曽根俊輔 乾漆彫刻展
10月13日	タウンぐんま	どうぶつ と はなし — 大曽根俊輔 乾漆彫刻展
11月20日	繁栄(12月号)	「本」と「出会い」と「まち歩き」を楽しむ
11月25日	おおた観光ガイドブック	おおたの「観光名所」総選挙ランキング
12月25日	minimu2024年1月号	イベント情報 あふれる、うごめく、のめりこむ。—絵本原画とアートの空間—
令和6年		
1月5日	タウンぐんま	Event Information 世界の子どもの本展
1月25日	太田フリモ2月号	あふれる、うごめく、のめりこむ。—絵本原画とアートの空間—
2月14日	minimu2024年2月号	イベント情報 あふれる、うごめく、のめりこむ。—絵本原画とアートの空間—
2月14日	マンスリーとーぶ2月号	マンスリーセレクションあふれる、うごめく、のめりこむ。—絵本原画とアートの空間—
2月16日	タウンぐんま	Event Information あふれる、うごめく、のめりこむ。—絵本原画とアートの空間—
2月25日	Deli-J3月号	インフォメーション あふれる、うごめく、のめりこむ。—絵本原画とアートの空間—
2月25日	minimu2024年3月号	イベント情報 あふれる、うごめく、のめりこむ。—絵本原画とアートの空間—
3月1日	両毛の旅	ふらっと両毛東武フリーパスで行く 群馬・栃木のお得な旅
3月1日	カートピア3月号	春のお出かけは図書館へ 建築も愉しめる、ユニークな図書館で過ごす

■WEB

掲載日	サイト名	記事名
令和5年		
4月3日	旅色 TABIIRO	【関東】美術館の企画展・イベント15選！ 2023年版
4月4日	minne	2023年4月のおでかけ・ハンドメイドイベント
5月17日	ARTAgenda	【EXHIBITION】中村節也展—リングは卓上に、魚は水中に、家は地上に
5月22日	アートメディア Sfumart	【EXHIBITION】展覧会情報 中村節也展—リングは卓上に、魚は水中に、家は地上に
9月5日	ARTAgenda	【EXHIBITION】どうぶつ と はなし — 大曽根俊輔 乾漆彫刻展
9月7日	個展なび	どうぶつ と はなし — 大曽根俊輔 乾漆彫刻展
9月7日	アートメディア Sfumart	【EXHIBITION】どうぶつ と はなし — 大曽根俊輔 乾漆彫刻展
12月1日	小峰書店	田島征三さん&ミロコマチコさん&館野鴻さん展覧会開催！
12月4日	偕成社	あふれる、うごめく、のめりこむ。—絵本原画とアートの空間—
12月10日	ARTAgenda	【EXHIBITION】あふれる、うごめく、のめりこむ。—絵本原画とアートの空間—
12月14日	美術手帖	【EXHIBITIONS】どうぶつ と はなし — 大曽根俊輔 乾漆彫刻展
12月15日	アートメディア Sfumart	【EXHIBITION】あふれる、うごめく、のめりこむ。—絵本原画とアートの空間—
令和6年		
1月19日	JDN	【イベント】あふれる、うごめく、のめりこむ。—絵本原画とアートの空間—
1月30日	GO ON【轟音】	【EXHIBITION】あふれる、うごめく、のめりこむ。—絵本原画とアートの空間—
2月9日	美術展ナビ	あふれる、うごめく、のめりこむ。—絵本原画とアートの空間—
2月15日	美術手帖	【EXHIBITIONS】あふれる、うごめく、のめりこむ。—絵本原画とアートの空間—
2月19日	illustration	溢れる生命の躍動を感じに 「本と美術の展覧会 vol.5 あふれる、うごめく、のめりこむ。—絵本原画とアートの空間—」が太田市美術館・図書館で開催
2月28日	アートスケープ	あふれる、うごめく、のめりこむ。—絵本原画とアートの空間—
3月16日	JPIC絵本アワー	あふれる、うごめく、のめりこむ。—絵本原画とアートの空間—
	個展なび	あふれる、うごめく、のめりこむ。—絵本原画とアートの空間—
	TOKYO ART BEAT	あふれる、うごめく、のめりこむ。—絵本原画とアートの空間—
	絵本学会	【絵本展のご案内】あふれる、うごめく、のめりこむ。—絵本原画とアートの空間—

5. 視察・団体受け入れ実績

	行政関係	議会関係	学校関係	建築関係	その他	合計
団体数	7	2	11	10	12	42
人 数	59	12	532	215	203	1,021

※学校関係は、小・中・高・特別支援学校

第6章 管理運営

1. 施設概要

所在地：群馬県太田市東本町16番地30

敷地面積：4641.33㎡

建築面積：1496.87㎡

延床面積：3152.85㎡（美術館部分537㎡／図書館部分843㎡／共有部分1772.85㎡）

構造：鉄筋コンクリート造および鉄骨造

階層：地上3階 地下1階

設計：平田晃久建築設計事務所

施工：石川建設株式会社（建築主体）、イズミ電機工業株式会社（電気設備）、春山設備工業株式会社（機械設備）

主要施設：美術館、図書館、視聴覚ホール、イベントスペース、カフェ&ショップ

開館時間：午前10時から午後8時まで（日曜・祝日は、午後6時まで）

※美術展の観覧は午後6時まで（入場は午後5時30分まで）

休館日：月曜日（祝日・振替休日の場合は翌日）、年末年始（12月29日から翌年1月3日）

※毎月最終火曜日は図書館エリアのみ休館

アクセス：《電車》

東武伊勢崎線太田駅から徒歩1分

JR高崎線熊谷駅からバスで50分

《車》

北関東自動車道 太田桐生ICから15分

太田強戸スマートICから20分

太田藪塚ICから26分

関越自動車道 東松山ICから60分

東北自動車道 館林ICから50分

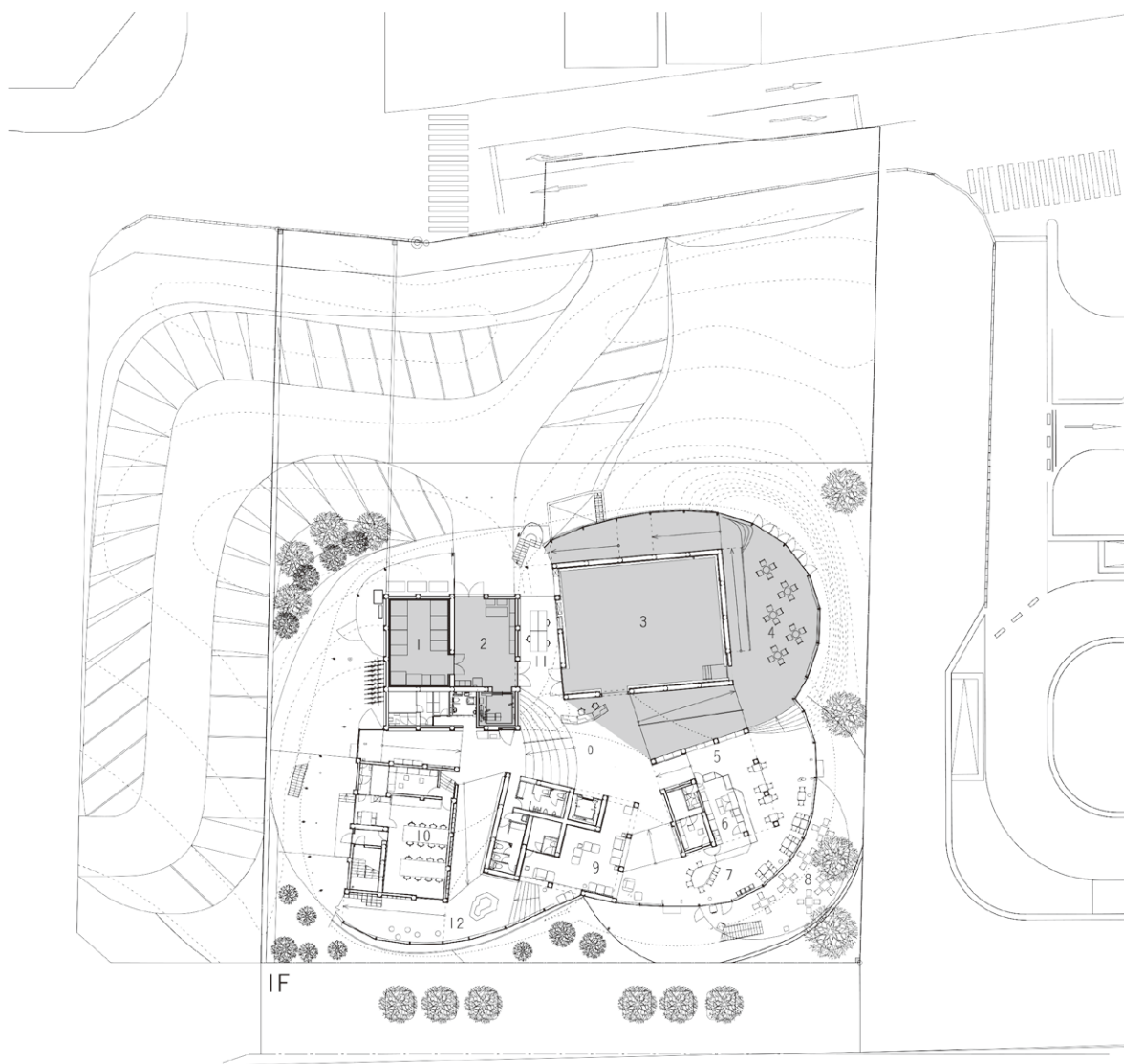
佐野藤岡ICから60分

駐車場：太田市美術館・図書館駐車場

駐車台数：40台（身障者専用3台）

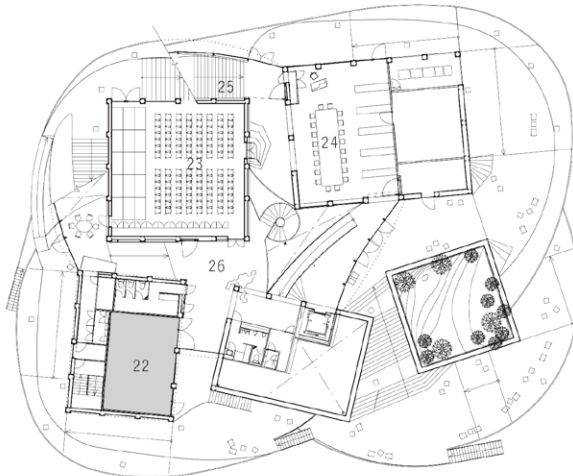


平面图：

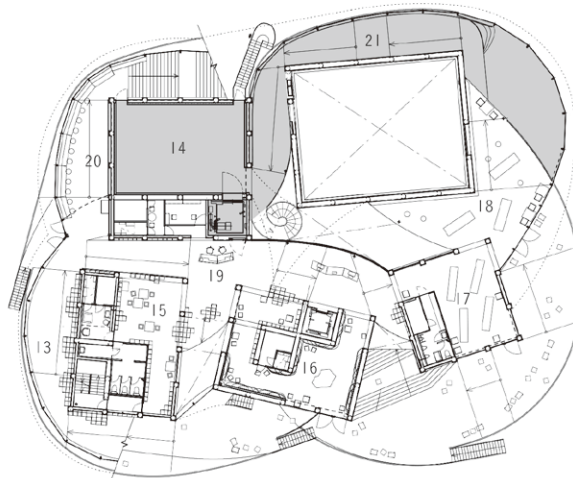




RF



3F



2F

- 0. 共用エリア 1
- 1. 企画展示室 1
- 2. イベントスペース
- 3. 企画展示室 1
- 4. イベントスペース
- 5. ショップ
- 6. サービス
- 7. カフェ
- 8. オープンテラス
- 9. ブラウジングコーナー
- 10. 事務室
- 11. 作業スペース
- 12. 閲覧エリア 1
- 13. 閲覧エリア 2
- 14. 企画展示室 2
- 15. 閲覧室 1
- 16. 児童書コーナー
- 17. 閲覧室 2
- 18. アートブックコーナー
- 19. 閲覧エリア 3
- 20. 閲覧エリア 4
- 21. 美術エリア
- 22. 企画展示室 3
- 23. 視聴覚ホール
- 24. 閲覧室 3
- 25. 閲覧エリア 5
- 26. 共用エリア 2

2. 施設貸出

■視聴覚ホール

社会教育活動、文化活動の振興および市民の創造性の育成に寄与する事業について一般貸出しを行いました。

【利用実績】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用団体	1	3	1	—	1	1	1	2	—	—	1	3	14
利用者数	12	121	20	—	80	82	40	75	—	—	50	49	529

3. 関係法規

(1) 太田市美術館・図書館条例

平成28年9月29日

条例第42号

改正 平成28年12月16日条例第47号

(設置)

第1条 美術及び図書を中心とした芸術文化に関する事業を行い、もって教育、学術及び文化の発展並びにまちなかの賑（にぎ）わいの創出に寄与するため、太田市美術館・図書館（以下「美術館・図書館」という。）を太田市東本町16番地30に設置する。

(事業)

第2条 美術館・図書館は、次に掲げる事業を行う。

- (1) 美術作品その他美術に関する資料（以下「美術作品等」という。）の収集、保管、展示及び利用に関すること。
- (2) 美術に関する専門的、技術的な調査研究に関すること。
- (3) 美術に関する解説書、年報、調査研究の報告書等の作成及び頒布に関すること。
- (4) 図書、記録その他必要な資料（美術作品等を除く。以下「図書資料」という。）の収集、保存、利用等に関すること。
- (5) 図書資料の適切な分類排列及び目録の整備に関すること。
- (6) 講演会、映写会、研究会等の開催に関すること。
- (7) 美術館・図書館を拠点としたまちなかの賑わい創出に関すること。
- (8) 前各号に掲げるもののほか、美術館・図書館の設置の目的（以下「設置目的」という。）を達成するために必要な事業

(職員)

第3条 美術館・図書館に館長、学芸員、司書、事務職員その他必要な職員を置く。

(開館時間及び休館日)

第4条 美術館・図書館の開館時間及び休館日は、太田市教育委員会規則（以下「教育委員会規則」という。）で定める。

(利用の制限)

第5条 太田市教育委員会（以下「教育委員会」という。）は、次の各号のいずれかに該当するときは、美術館・図書館の利用を拒むことができる。

- (1) 他人に危害を加え、又は迷惑を及ぼすおそれがあるとき。
- (2) 美術作品等、図書資料又は美術館・図書館の施設若しくは設備（以下「施設等」という。）を損傷し、又は滅失するおそれがあるとき。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、管理運営上支障があると認められるとき。

（平28条例47・一部改正）

(観覧料)

第6条 企画展示室に展示されている美術作品等を観覧しようとする者は、別表第1に定める額の観覧料を納付しなければならない。

(特別観覧)

第7条 美術館・図書館に保管され、又は展示されている美術作品等について、撮影、模写、熟覧等の特別の観覧（以下「特別観覧」という。）をしようとする者（以下「特別観覧者」という。）は、教育委員会の許可を受けなければならない。

2 特別観覧者は、別表第2に定める額の特別観覧料を納付しなければならない。

(視聴覚ホールの利用)

第8条 教育委員会は、設置目的を達成するために必要があると認めるときは、施設等のうち、視聴覚ホールを利用させることができる。

（平28条例47・一部改正）

(利用許可)

第9条 視聴覚ホールを利用しようとする者は、あらかじめ、教育委員会の許可を受けなければならない。許可を受けた事項を変更しようとするときも、同様とする。

- 2 教育委員会は、前項の許可をする際に、美術館・図書館の管理上必要な条件を付することができる。
- 3 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、視聴覚ホールの利用を許可しないものとする。
- (1) 利用の目的が、設置目的に反すると認められるとき。
 - (2) 美術作品等、図書資料又は施設等を損傷するおそれがあるとき。
 - (3) 商業宣伝、営業又は物品等の販売が目的であると認めるとき。
 - (4) 集团的に又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になると認められるとき。
 - (5) 前各号に掲げるもののほか、美術館・図書館の管理上支障があると認めるとき。

(視聴覚ホール使用料)

第10条 前条第1項の規定による許可を受けた者（以下「視聴覚ホールの利用者」という。）は、別表第3に定める額の視聴覚ホール使用料を納付しなければならない。

(平28条例47・一部改正)

(権利の譲渡等の禁止)

第11条 視聴覚ホールの利用者は、視聴覚ホールを利用する権利を他人に譲渡し、又は転貸してはならない。

(平28条例47・一部改正)

(特別の設備等)

第12条 視聴覚ホールの利用者は、視聴覚ホールに特別の設備をし、又は変更を加えようとするときは、あらかじめ、教育委員会の許可を受けなければならない。

(平28条例47・一部改正)

(利用許可の取消し等)

第13条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、視聴覚ホールの利用を取り消し、又は制限し、若しくは停止することができる。

- (1) この条例又はこの条例に基づく規則に違反したとき。
 - (2) 偽りその他不正の手段により利用の許可を受けたとき。
 - (3) 許可を受けた利用目的以外に利用したとき。
 - (4) 第9条第3項各号のいずれかに該当するに至ったとき。
- 2 前項の規定を適用したことにより視聴覚ホールの利用者が受けた損害については、市はその賠償の責任を負わない。

(平28条例47・一部改正)

(原状回復義務)

第14条 視聴覚ホールの利用者は、視聴覚ホールの利用を終了したとき（前条第1項の規定により利用の許可を取り消されたときを含む。）は、直ちに視聴覚ホールを原状に回復しなければならない。

(平28条例47・一部改正)

(駐車場使用料)

第15条 施設等のうち、駐車場を利用する者は、別表第4に定める額の駐車場使用料を納付しなければならない。

- 2 前項の規定にかかわらず、駐車券を紛失したとき、又は駐車券を汚損し、若しくは破損して当該駐車券に打刻された駐車場への入場時刻が確認できないときは、駐車場使用料として自動車1台につき3,000円を納付しなければならない。
- 3 駐車場使用料は、駐車場から自動車を出場させる際に徴収する。

(平28条例47・追加)

(観覧料等の減免)

第16条 市長は、特に必要があると認めるときは、観覧料、特別観覧料、視聴覚ホール使用料及び駐車場使用料（以下「観覧料等」という。）を減額し、又は免除することができる。

(平28条例47・旧第15条繰下・一部改正)

(観覧料等の不還付)

第17条 既納の観覧料等は、還付しない。ただし、市長が還付することが適当であると認めるときは、この限りでない。

(平28条例47・旧第16条繰下・一部改正)

(損害賠償)

第18条 美術作品等、図書資料又は施設等を汚損し、破損し、又は滅失した者は、これを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。ただし、市長がやむを得ないと認めるときは、この限りでない。

(平28条例47・旧第17条繰下)

(美術館・図書館運営委員会)

第19条 美術館・図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関として、太田市美術館・図書館運営委員会（以下「運営委員会」という。）を置く。

- 2 運営委員会の委員は、学識経験のある者及び市民のうちから、教育委員会が任命する。
- 3 運営委員会の委員の定数は、10人以内とする。
- 4 運営委員会の委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 5 運営委員会に委員長を置き、委員の互選により選任する。
- 6 運営委員会の委員は、再任されることができる。

(平28条例47・旧第18条繰下)

(委任)

第20条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

(平28条例47・旧第19条繰下)

附 則

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から起算して4月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。

(平成28年規則第88号で平成29年1月13日から施行)

(太田市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正)

2 太田市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例(平成17年太田市条例第62号)の一部を次のように改正する。

[次のよう]略

附 則(平成28年12月16日条例第47号)

この条例は、太田市美術館・図書館条例の施行の日から施行する。

別表第1(第6条関係)

区分		観覧料(1人1回につき)	
		個人	団体
コレクション展示観覧	一般	300円	240円
	学生及び65歳以上の者	240円	190円
企画展示観覧		市長がその都度定める額	

備考

1 「コレクション展示観覧」とは美術館・図書館が収蔵する美術作品等の展示の観覧をいい、「企画展示観覧」とは美術館・図書館が特別に企画する美術作品等の展示の観覧をいう。

2 「団体」の観覧料は、観覧のための代表者を定め、20人以上の者が同時に観覧する場合に適用する。

3 「学生」とは、大学、短期大学、高等専門学校、高等学校、中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部、専修学校若しくは各種学校に在学する学生若しくは生徒又はこれに準ずる者をいう。

4 中学生(中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校の中学部に在学する生徒又はこれに準ずる者をいう。)以下の者は、無料とする。

別表第2(第7条関係)

区分	金額(1点につき1回)
撮影	3,000円
模写・模造	2,000円
熟覧	1,000円
写真原板の使用	3,000円
デジタルデータの使用	3,000円

備考 学術研究を目的として行う撮影、写真原板の使用及びデジタルデータの使用については、無料とする。

別表第3(第10条関係)

区分	金額(1時間当たり)
入場料を徴収しない場合	1,000円
入場料が2,000円以下の場合	1,300円
入場料が2,001円以上の場合	1,500円

備考 入場料が2種類以上あるときは、その最高額による区分とする。

別表第4(第15条関係)

(平28条例47・追加)

区分	金額(自動車1台につき)
美術館・図書館を利用した時間(駐車場のみを利用した時間を除く。)に係る駐車場使用料	無料
上記の時間以外の時間に係る駐車場使用料	30分までごとに100円

(2) 太田市美術館・図書館条例施行規則

平成29年1月10日

教育委員会規則第5号

(趣旨)

第1条 この規則は、太田市美術館・図書館条例(平成28年太田市条例第42号。以下「条例」という。)の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 太田市美術館・図書館(以下「美術館・図書館」という。)の開館時間は、午前10時から午後8時まで(国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日(以下「休日」という。)及び日曜日にあっては、午前10時から午後6時まで)とする。

2 前項の規定にかかわらず、太田市教育委員会（以下「教育委員会」という。）は、特に必要があると認めるときは、開館時間を変更することができる。

（観覧時間）

第3条 企画展示室に展示されている、美術作品その他美術に関する資料（以下「美術作品等」という。）の観覧時間は、午前10時から午後6時までとする。

2 前項の規定にかかわらず、教育委員会は、特に必要があると認めるときは、観覧時間を変更することができる。

（休館日）

第4条 美術館・図書館の休館日は、次のとおりとする。

（1）月曜日（その日が休日に当たるときは、その日後においてその日に最も近い休日でない日）

（2）12月29日から翌年1月3日まで

2 前項の規定にかかわらず、教育委員会は、特に必要があると認めるときは、臨時に休館し、又は開館することができる。

（遵守事項）

第5条 美術館・図書館を利用する者は、条例に定めるもののほか、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

（1）所定の場所以外での飲食をしないこと。

（2）美術館・図書館の敷地内で喫煙をしないこと。

（3）許可を受けずに美術作品等に手を触れないこと。

（4）許可を受けずに美術作品等の撮影、模写、模造等を行わないこと。

（5）許可を受けずに物品の展示若しくは販売又は広告類の掲示若しくは配布をしないこと。

（6）美術館・図書館の施設若しくは設備、美術作品等又は図書、記録その他必要な資料（美術作品等を除く。以下「図書資料」という。）を破損し、又は汚損するおそれのある行為をしないこと。

（7）他人に危害を加え、又は迷惑を及ぼすおそれのある行為をしないこと。

（8）他人に危害を加え、又は迷惑を及ぼすおそれのある物品を携行しないこと。

（9）前各号に掲げるもののほか、美術館・図書館の管理上必要な指示に反する行為をしないこと。

（観覧券の交付）

第6条 教育委員会は、条例第6条の規定による観覧料を納めた者に対し、観覧券を交付するものとする。

（特別観覧）

第7条 条例第7条第1項の許可を受けようとする者は、特別観覧許可申請書（様式第1号）を教育委員会に提出しなければならない。

2 教育委員会は、前項の規定による申請があった場合において、これを適当と認めたときは、当該申請をした者に対し、特別観覧許可書（様式第2号）を交付するものとする。

（視聴覚ホールの利用許可申請）

第8条 条例第9条第1項の許可を受けようとする者は、視聴覚ホールを利用しようとする日の3月前の月の初日から当該利用しようとする日の前日までに、視聴覚ホール利用許可申請書（様式第3号）を教育委員会に提出しなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、教育委員会は、特に必要があると認めるときは、同項に規定する申請期間を変更することができる。

（視聴覚ホール利用許可書の交付）

第9条 教育委員会は、前条第1項の規定による申請があった場合において、これを適当と認めたときは、当該申請をした者に対し、視聴覚ホール利用許可書（様式第4号）を交付するものとする。

（視聴覚ホールの利用期間の制限）

第10条 視聴覚ホールを同一の者が同一の目的で引き続き利用する場合の利用期間は、3日を超えることができない。ただし、教育委員会が特に必要と認めるときは、この限りでない。

（視聴覚ホールの利用の変更又は取消し）

第11条 条例第9条第1項の許可を受けた者（以下「視聴覚ホールの利用者」という。）は、当該許可を受けた事項等を変更し、又は利用の取消しをしようとするときは、視聴覚ホール利用変更等許可申請書（様式第5号）に視聴覚ホール利用許可書を添えて、教育委員会に提出しなければならない。

2 教育委員会は、前項の規定による申請があった場合において、これを適当と認めたときは、当該申請をした視聴覚ホールの利用者に対し、視聴覚ホール利用変更等許可書（様式第6号）を交付するものとする。

（職員の立入り）

第12条 視聴覚ホールの利用者は、当該職員が管理上の必要により視聴覚ホールに入室するときは、これを拒むことができない。

（駐車場の供用時間等）

第13条 駐車場の供用時間は、午前7時30分から翌日の午前7時30分までとする。ただし、駐車場に入場できる時間は、休館日を除く日の午前7時30分から午後8時まで（日曜日及び休日にあつては、午前7時30分から午後6時まで）とする。

2 前項の規定にかかわらず、教育委員会は、特に必要があると認めるときは、駐車場の供用時間及び駐車場に入場できる時間を変更することができる。

(駐車できる自動車の種類)

第14条 駐車場を利用できる自動車の種類は、道路運送車両法施行規則（昭和26年運輸省令第74号）別表第1に規定する普通自動車、小型自動車及び軽自動車（側車付2輪自動車以外の2輪自動車を除く。）とする。ただし、教育委員会が特に必要と認めるときは、この限りでない。

(駐車場の利用方法)

第15条 駐車場を利用する者は、駐車場へ入場する際に、駐車券発行機による駐車券の交付を受けなければならない。

2 駐車場を利用する者は、駐車場から出場しようとするときは、自動料金精算機に駐車券を挿入し、駐車場使用料を精算してから出場しなければならない。

3 美術館・図書館の利用者は、退館の際、美術館・図書館を利用した時間（駐車場のみを利用した時間を除く。）について、駐車券に認証を受けなければならない。

(駐車場使用料の算出)

第16条 駐車場使用料を算出するための駐車時間は、入場時に駐車券に打刻される時刻から出場時に駐車券に打刻される時刻までの時間とする。

(観覧料等の減免)

第17条 条例第16条の規定による観覧料、特別観覧料、視聴覚ホール使用料及び駐車場使用料（以下「観覧料等」という。）の減額又は免除は、次の各号に掲げる観覧料等について行うことができるものとし、その減額する額等については、当該各号に定めるとおりとする。

(1) 市内の高等学校（中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部及びこれらに準ずる学校を含む。次号及び第5号において同じ。）の教育課程に基づく教育活動の一環として、その生徒が企画展示室に展示されている美術作品等を観覧する場合の観覧料 免除

(2) 小学校（義務教育学校の前期課程、特別支援学校の小学部及びこれらに準ずる学校を含む。第5号において同じ。）、中学校（義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程、特別支援学校の中学部及びこれらに準ずる学校を含む。第5号において同じ。）又は市内の高等学校の教育課程に基づく教育活動の一環として児童又は生徒の引率者が企画展示室に展示されている美術作品等を観覧する場合の観覧料 免除

(3) 身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）の規定による身体障害者手帳、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和25年法律第123号）の規定による精神障害者保健福祉手帳又は厚生労働大臣の定めるところにより交付される療育手帳の交付を受けた者及びその付添人1人が企画展示室に展示されている美術作品等を観覧する場合の観覧料 免除

(4) 市又は教育委員会が主催し、又は共催する事業で視聴覚ホールを利用する場合の視聴覚ホール使用料 免除

(5) 市内の小学校、中学校又は高等学校の長が、児童又は生徒の教育活動のために視聴覚ホールを利用する場合の視聴覚ホール使用料 免除

(6) 市内の社会教育関係団体、文化協会及びその所属団体又は社会福祉関係団体が社会教育活動、文化活動等のために視聴覚ホールを利用する場合の視聴覚ホール使用料 5割相当額の減額

(7) 前各号に定めるもののほか、教育委員会が適当と認める場合の観覧料等 その都度教育委員会が認める額の減額又は免除

2 観覧料等の減額又は免除を受けようとする者は、観覧料等減免申請書（様式第7号）を教育委員会に提出しなければならない。ただし、教育委員会がその必要がないと認めたときは、この限りでない。

3 教育委員会は、前項に規定する申請があった場合において、これを承認したときは、当該申請をした者に対し、観覧料等減免承認書（様式第8号）を交付するものとする。

(観覧料等の還付)

第18条 観覧料等の還付を受けようとする者は、観覧料等還付申請書（様式第9号）を教育委員会に提出しなければならない。

(館内利用)

第19条 美術館・図書館が所蔵している図書資料を館内で利用しようとする者は、所定の場所で利用しなければならない。

2 美術館・図書館において特別に保管されている図書資料を利用しようとする者は、当該職員にその旨を申し出るものとする。

(貸出しを受けられる者)

第20条 図書資料の館外貸出し（以下「図書資料の貸出し」という。）を受けることができる者は、次に掲げる者とする。

(1) 市内に居住している者

(2) 市外に居住している者であって、本市に通勤し、又は通学している者

(3) 前2号に掲げる者のほか、特別の理由により館長が認めた者

(貸出しの手続)

第21条 図書資料の貸出しを受けようとする者は、前条各号のいずれかに該当する者であることを証明できる書類等を提示するとともに、図書館カード交付申請書を館長に提出し、図書館カードの交付を受けなければならない。

2 前項の規定により図書館カードの交付を受けた者（以下「利用登録者」という。）は、図書資料の貸出しを受けようとするときは、図書館カードを提示しなければならない。

(貸出数及び貸出期間)

第22条 図書資料の貸出数は5冊以内とし、その貸出期間は2週間以内とする。ただし、館長が必要と認めるときは、この限りでない。

(住所等の変更届)

第23条 利用登録者は、住所、氏名等を変更したときは、速やかに館長に届け出なければならない。

(図書館カードの有効期間)

第24条 図書館カードの有効期間は、その交付を受けた日から起算して5年とする。

(利用登録者の責務)

第25条 利用登録者は、図書館カードを紛失し、又は破損したときは、直ちにその旨を館長に届け出なければならない。この場合において、当該利用登録者は、図書館カードの再交付を受けることができる。

2 図書館カードは、他人に譲渡し、又は貸与してはならない。

3 第1項の届出を怠り、又は前項に違反したため美術館・図書館に損害を与えた者は、その損害を弁償しなければならない。

(図書館カードの無効等)

第26条 館長は、利用登録者が次の各号のいずれかに該当するときは、図書館カードの使用を停止し、又は無効とすることができる。

(1) 貸出しを受けた図書資料を貸出期間内に返納しなかったとき。

(2) 事実を偽って図書館カードの交付を受けたことが明らかになったとき。

(3) 図書館カードを他人に譲渡し、又は貸与したとき。

(4) 前3号に掲げるもののほか、館長が必要と認めるとき。

(貸出しをしない図書資料)

第27条 貸出しをしない図書資料は、次のとおりとする。ただし、館長が学術研究等のため特に必要と認めたときは、この限りでない。

(1) 貴重図書及び参考図書(辞書、辞典、年鑑等)

(2) 新聞及び雑誌

(3) 官報及び公報類

(4) 郷土資料の一部

(5) 前各号に掲げるもののほか、館長が指定した図書資料

(図書資料の複写)

第28条 図書資料の複写をしようとする者は、図書資料複写申請書(様式第10号)を館長に提出し、その承認を受けなければならない。

2 図書資料の複写に要する費用は、当該複写をする者の負担とする。

3 図書資料の複写に係る著作権法(昭和45年法律第48号)に規定する責任は、当該複写をする者が負わなければならない。

(寄贈又は寄託)

第29条 美術館・図書館に美術作品等及び図書資料(以下「資料等」という。)を寄贈又は寄託しようとする者は、資料等寄贈・寄託申出書(様式第11号)を教育委員会に提出するものとする。

2 教育委員会は、資料等の寄贈又は寄託を受けることを承認するときは、当該申出をした者に対し、資料等受贈・受託書(様式第12号)を交付するものとする。

3 資料等の寄贈又は寄託に要する費用は、寄贈者又は寄託者の負担とする。ただし、教育委員会が特に認めた場合は、この限りではない。

4 資料等の寄託期間は、3年とする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、寄託者と協議の上、これを延長し、又は短縮することができる。

5 寄託を受けた資料等は、他の資料等と同様の取扱いをする。

6 寄託を受けた資料等が災害等の不可抗力により滅失し、又は損傷したときは、市は、その責めを負わないものとする。

7 寄託を受けた資料等は、寄託者の要請又は美術館・図書館の都合により、これを返却することができる。

(美術館・図書館運営委員会)

第30条 美術館・図書館運営委員会(以下「運営委員会」という。)の委員長は、会務を総理し、運営委員会を代表する。

2 委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代理する。

3 運営委員会の会議は、委員長が招集する。

4 運営委員会の会議に付すべき事項は、次に掲げるとおりとする。

(1) 美術館・図書館事業に関すること。

(2) 前号に掲げるもののほか、美術館・図書館の運営に関すること。

5 会議は、委員の半数以上の出席がなければ、開くことができない。

6 会議の議事は、出席議員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

7 運営委員会の庶務は、美術館・図書館が処理する。

(令3教委規則7・一部改正)

(その他)

第31条 この規則の施行に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

この規則は、太田市美術館・図書館条例の施行の日から施行する。

附 則 (令和3年3月19日教委規則第7号)

この規則は、令和3年4月1日から施行する。

(3) 太田市美術館・図書館美術作品等収蔵委員会設置要綱

(設置)

第1条 太田市美術館・図書館(以下「美術館・図書館」という。)が収蔵する美術作品その他美術に関する資料(以下「美術作品等」という。)の選定、評価、保全及び処分を適正かつ円滑に行うため、太田市美術館・図書館美術作品等収蔵委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事項を審議する。

- (1) 美術館・図書館が購入、寄贈、寄託又は移管により収集する美術作品等の選定及び評価に関すること。
- (2) 美術館・図書館が収蔵する美術作品等の保全及び処分に関すること。
- (3) その他美術に係る専門的事項に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、委員4人以内をもって組織する。

2 委員は、美術に関する専門的知識を有する者のうちから、教育委員会が任命する。

3 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 委員は、再任されることができる。

5 教育委員会は、専門的分野の案件を審議させる必要があるときは、臨時委員を任命することができる。

(委員長)

第4条 委員会に、委員長を置き、委員の互選により選任する。

2 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。

3 委員長に事故があるときは、あらかじめその指名する委員が、その職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会の会議は、必要に応じて委員長が招集する。

2 委員会は、委員の3人以上が出席しなければ、会議を開くことができない。

3 委員会の議事は、会議に出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

(部会)

第6条 委員会に、必要に応じて部会を置くことができる。

(守秘義務)

第7条 委員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も同様とする。

(報償)

第8条 委員の報償は、予算の範囲内で支払うことができるものとし、その額及び支払方法は別に定める。

(庶務)

第9条 委員会の庶務は、美術館・図書館において処理する。

(その他)

第10条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関して必要な事項は、委員長が会議に諮って定める。

附 則

この要綱は、令和3年4月1日から施行する。

4. 職員名簿

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

	職 名	氏 名	在籍期間	備 考
館 長	館 長	高 橋 公 道	R4.4.1～	
管理係	館長補佐	小 林 茂 之	R4.4.1～R6.3.31	
	係長代理	近 藤 恭 章	H31.4.1～	施設管理担当
	係長代理	今 泉 知 子	H31.4.1～	庶務・広報担当
	主 任	増 田 剛 士	R5.4.1～	庶務・広報担当
	主査専門員	櫻 井 修 一	R5.4.1～	施設管理担当
	主任専門員	山 岸 一 之	R4.4.1～	駅なか文化館担当
	会計年度任用職員	田 村 昌 夫	H29.4.1～R5.12.31	駅なか文化館担当
学芸係	係 長	瀬 古 理 枝	R3.4.1～	
	係長代理	岡 村 晴 代	H31.4.1～R6.3.31	図書担当
	係長代理	山 田 晃 子	R3.4.1～	美術担当
	係長代理	菅 美 奈	R5.4.1～	美術担当
	係長代理	村 田 恭 子	R5.4.1～	図書担当
	主 任	中 島 麻 衣	R2.4.1～	図書担当
	主 任	石 塚 久里子	H28.4.1～R6.3.31	美術担当
	主 事	石 井 里 奈	H31.4.1～R6.3.31	美術担当
	主任学芸員	矢ヶ崎 結 花	R2.4.1～	美術担当
	会計年度任用職員	植 木 美 奈	H29.1.1～	図書スタッフ
	会計年度任用職員	小 川 真由子	H29.1.1～	図書スタッフ
	会計年度任用職員	澁 澤 飛 鳥	H29.1.1～	図書スタッフ
	会計年度任用職員	高 橋 裕 子	H29.1.1～	図書スタッフ
	会計年度任用職員	田 沼 香那美	H29.1.1～	図書スタッフ
	会計年度任用職員	田 村 佳苗子	H29.1.1～	図書スタッフ
	会計年度任用職員	田 村 ル ミ	H29.1.1～	図書スタッフ
	会計年度任用職員	中 川 なつみ	H29.1.1～	図書スタッフ
	会計年度任用職員	平 野 三 冬	H29.1.1～	図書スタッフ
	会計年度任用職員	今 井 夏 美	H29.1.1～	図書スタッフ
	会計年度任用職員	南 山 みなみ	H29.1.1～	図書スタッフ
	会計年度任用職員	吉 田 あつこ	H29.1.1～	図書スタッフ
	会計年度任用職員	福 田 浩 美	H29.11.1～	図書スタッフ

※職名は令和6年3月31日現在を記載し、退職・異動者は、退職・異動時の職名を記載

令和5年度（2023年度）
太田市美術館・図書館年報 vol.6
発行年月日 令和6年12月13日
編集・発行
太田市美術館・図書館

〒373-0026
群馬県太田市東本町16-30
電 話 0276-55-3036
F A X 0276-22-1066